



**QNAP**

# QHora-301W

ユーザーガイド

# 目次

<b>1. はじめに</b>	
このガイドについて.....	3
対象読者.....	3
文書の表記規則.....	3
<b>2. 製品概要</b>	
QHora-301W について.....	4
ハードウェア仕様.....	4
ソフトウェア仕様.....	5
ワイヤレス仕様.....	6
パッケージ内容.....	7
コンポーネント.....	7
フロントパネル.....	8
リアパネル.....	9
安全情報.....	10
<b>3. インストールとアクセス</b>	
取り付け要件.....	11
ルーターの設定.....	11
インターネットにルーターを接続する.....	11
ルーターアクセス.....	13
ブラウザを使用してルーターにアクセスする.....	13
Qfinder Pro を使用してルーターにアクセスする.....	14
<b>4. QuRouter</b>	
QuRouter について.....	15
システム要件.....	15
はじめに.....	15
QuRouter の設定.....	16
QuRouter におけるフルワイヤレス機能の有効化.....	17
QNAP ID のルーターへの紐付け.....	18
QNAP ID からルーターの紐付けを解除.....	18
<b>5. QuRouter ナビゲーション</b>	
タスクバー.....	20
ダッシュボード.....	21
<b>6. システム構成</b>	
システム.....	22
ルーター動作モードの設定.....	22
アクセスポイント (AP) モードの設定.....	23
イベントログ.....	24
システム設定.....	25
USB 設定.....	28
ファームウェア.....	30
ライブ更新の確認.....	30
ファームウェアの手動アップデート.....	30
<b>7. ネットワーク設定</b>	
ネットワーク.....	32

ポート定義を設定する.....	32
ワイドエリアネットワーク (WAN) インターフェイスを選択する.....	32
ローカルエリアネットワーク (LAN) のアクセスとトラフィックモードを設定する.....	33
VLAN.....	33
ルーティングテーブル.....	35
スタティックルート.....	36
ワイヤレス/仮想アクセスポイント.....	37
仮想アクセスポイント (VAP).....	37
ゲスト用ワイヤレスネットワークの設定.....	40
Wi-Fi Protected Setup (WPS).....	41
クライアント.....	42
クライアント一覧.....	42
ブロックリスト.....	42
SD-WAN.....	44
QuWAN について.....	44
QuWAN の設定.....	44
QuWAN Orchestrator にアクセスする.....	45
QVPN.....	46
QVPN 設定.....	46
VPN クライアントの追加.....	48
QVPN 接続ログ.....	48
<b>8. セキュリティ</b>	
セキュリティ.....	50
ファイアウォール.....	50
ネットワークアドレストランスレーション (NAT).....	52
ペアレンタルコントロール.....	55
ペアレンタルコントロールルールを追加する.....	56
ペアレンタルコントロールルールを設定する.....	56
ペアレンタルコントロールルールを削除する.....	57
デバイスをペアレンタルコントロールルールに追加する.....	57
デバイスをペアレンタルコントロールルールから削除する.....	57
<b>9. サポートおよびその他のリソース</b>	
サポートおよびその他のリソース.....	58
<b>10. 用語集</b>	
myQNAPcloud.....	59
QNAP ID.....	59
Qfinder Pro.....	59
QuRouter.....	59
QuWAN.....	59
QuWAN Orchestrator.....	59
<b>11. 注意</b>	
限定保証.....	60
免責事項.....	60
CE 通知.....	60
FCC 通知.....	61
Radio Equipment Directive (RED) 2014/53/EU Article 10.....	61
EU RoHS ステートメント.....	62
ISED 準拠ステートメント.....	62
放射線曝露ステートメント.....	62

# 1. はじめに

## このガイドについて

このガイドには、QNAPQHora-301W ルーターに関する情報と、このハードウェアのインストールに関する順を追った説明が書かれています。さらに、基本的な操作方法とトラブルシューティング情報も含まれています。

## 対象読者

このドキュメントは、消費者ならびにネットワーク管理者向けです。このガイドでは、ユーザーが、ネットワークストレージとバックアップに関する基本的理解を有していることを前提としています。

## 文書の表記規則

記号	説明
	注記では、デフォルト設定やその他補足情報を提供します。
	重要な注記では、必須の設定やその他重要情報を提供します。
	ヒントでは、タスクの実行や設定の実施における推奨や代替手段を提供します。
	警告は、考慮を怠ると損害、傷害さらには死亡に至ることがある情報を提供します。

## 2. 製品概要

この章では、QNAP NAS デバイスに関する基本的な情報について説明します。

### QHora-301W について

QHora-301W は、QNAP 初の 802.11ax が可能なルーターで、デュアル 10 GbE ポートを装備しています。このルーターは、VPN の展開をサポートするため組み込みの SD-WAN 技術が特長です。QHora-301W は、8 本の 5dBi アンテナ、4 つの 1 GbE ポートを装備し、最大 3600 Mbps のワイヤレス転送速度をサポートします。このルーターは、QNAP のソフトウェア定義 WAN (SD-WAN) 技術である QuWAN を用いてハブまたはエッジとして展開できます。

### ハードウェア仕様



#### 警告

お使いの QNAP 製品にハードウェア上の欠陥がある場合は、メンテナンスまたは交換を行うために QNAP または QNAP 認定サービスセンターに返品してください。ユーザーまたは認定されていないサードパーティが製品の修理やメンテナンスを行うと、保証が利用できなくなります。

QNAP は、無断改変およびサポートされていないサードパーティ製アプリケーションのインストールに起因する損害やデータ損失の責任を負いません。

詳細については、「[QNAP 保証規約](#)」をご覧ください。



#### ヒント

モデルの仕様は、事前の予告なしで変更することがあります。最新の仕様については、<https://www.qnap.com> をご覧ください。

コンポーネント	QHora-301W
プロセッサ	
CPU	Qualcomm® IPQ8074A Hawkeye 2
周波数	4 コア 2.2 GHz
アーキテクチャ	ARM Cortex-A53
メモリ	1 GB RAM
フラッシュメモリ	4 GB eMMC
ネットワーク	
ギガビットイーサネットポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2 x 10 GbE RJ45</li> <li>• 4 x 1 GbE RJ45</li> </ul>
アンテナ	8 x 5dBi 内部アンテナ
合計電源消費	418W
外部 I/O ポートおよび拡張スロット	
USB ポート	2 x USB 3.2 Gen 1 Type-A
インターフェイス	
ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• リセット</li> <li>• WPS</li> </ul>
スイッチ	電源
寸法	

コンポーネント	QHora-301W
寸法 (H x W x D)	160 x 528 x 403 mm (62.99 x 207.87 x 158.66 インチ)
正味重量	4.41 kg (9.72 lbs)
その他	
ファン	ファンレス
動作温度	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)
相対湿度	非結露、相対湿度:10% ~ 90%
マウントサポート	75 x 75 mm VESA マウント (2.95 x 2.95 インチ)

## ソフトウェア仕様

仕様	説明
システムステータスと管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デバイスの接続状態</li> <li>• デバイスの健全性</li> <li>• WAN の状態</li> <li>• ワイヤレスの状態</li> <li>• ファームウェアスケジュール管理</li> </ul>
有線ネットワーク管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 推奨の WAN ポート設定と利用シナリオ： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1GbE-1 ポート</li> <li>• 10GbE-1 ポート</li> <li>• 1GbE-1 ポートと 1GbE-2 ポート</li> </ul> </li> <li>• WAN/LAN ポート設定</li> <li>• ネットワークポート接続状態</li> <li>• IEEE 802.3Q 仮想 LAN (VLAN)</li> <li>• IPv4 アドレスルーティング管理</li> </ul>
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プロトコルベースのファイアウォール I (TCP、UDP、ICMP、TCP +UDP)</li> <li>• IP アドレスベースのファイアウォールルール設定</li> <li>• ネットワークアドレス管理 (NAT) とポートフォワーディング</li> </ul>
VPN	<ul style="list-style-type: none"> <li>• L2TP、OpenVPN、QBelt (QNAP 独自の VPN) プロトコルを用いたリモートアクセスサポート</li> <li>• クライアント IP プール管理</li> <li>• VPN クライアント管理</li> <li>• 接続ログ</li> <li>• 最大 VPN トンネル: 30</li> </ul>

仕様	説明
アクセス制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアレンタルコントロール</li> <li>• ドメイン名フィルタリング (DNS) とコンテンツフィルタリング</li> </ul>
システム設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• バックアップと復旧</li> <li>• 再起動、リセット</li> <li>• オーディオアラートの管理</li> <li>• ローカルアカウントと QNAP ID の管理</li> <li>• USB 設定 USB デバイスユーザー管理、USB 利用概要、FTP サーバー管理</li> </ul>
QuWAN	組織、地域、サイト、デバイス名、デバイスロールの設定

## ワイヤレス仕様

仕様	説明
標準	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IEEE 802.11ax/ac/n/a 5 GHz</li> <li>• IEEE 802.11n/b/g 2.4 GHz</li> </ul>
動作周波数	2.4 GHz, 5 GHz-1, 5GHz-2
速度	AX3600 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 5 GHz (2475 Mbps):4 x 4 (80 MHz)、2 x 2 (160 MHz)</li> <li>• 2 GHz (1182 Mbps):4 x 4 (40 MHz)</li> </ul>
モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ルーターモード</li> <li>• アクセスポイント (AP) モード</li> </ul>
ゲスト用ワイヤレスネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 x 5 GHz</li> <li>• 1 x 2.4 GHz</li> </ul>
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> <li>• WPA (Wireless Protected Access)</li> <li>• WPA2-PSK</li> <li>• WPA-PSK + WPA2-PSK</li> <li>• WPA - エンタープライズ</li> <li>• WPA2 - エンタープライズ</li> </ul>

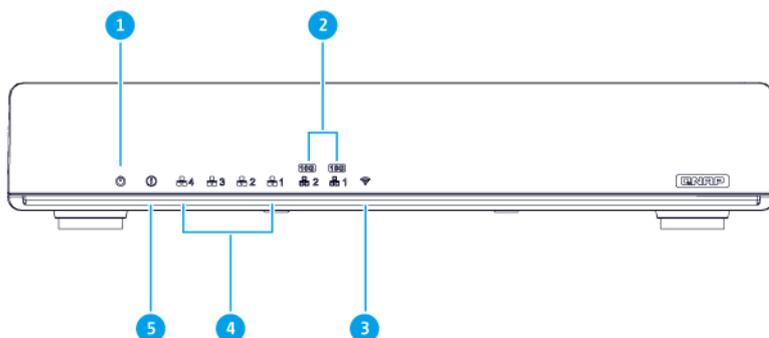
仕様	説明
ワイヤレスネットワーク管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IEEE 802.11ax のサポート</li> <li>• MU-MIMO 技術のサポート</li> <li>• デュアルバンド (2.4 GHz と 5 GHz 帯) アクセスポイントのバンドステアリングをサポート</li> <li>• 送信出力 (高、中、低)</li> <li>• 20/40/80/160 MHz 帯</li> <li>• 自動およびカスタム DFS (Dynamic Frequency Selection) チャンネル</li> <li>• RTS/CTS (Request to Send/Clear to Send) 機能</li> <li>• IEEE 802.3Q 仮想 LAN (VLAN) (有線および無線のインターフェイスをサポート)</li> <li>• スマート接続</li> <li>• IEEE 802.11r 高速ローミングをサポート</li> <li>• ワイヤレススケジューラー</li> <li>• Wireless Protected Setup (WPS)</li> </ul>

## パッケージ内容

アイテム	数量
QHora-301W ルーター	1
AC 電源アダプター	1
イーサネットケーブル	1

## コンポーネント

## フロントパネル



番号	コンポーネント	番号	コンポーネント
1	電源 LED	4	ギガビットイーサネットアクティビティ LED
2	10 ギガビットイーサネットアクティビティ LED	5	ルーターステータス
3	無線 LED	-	-

## LED

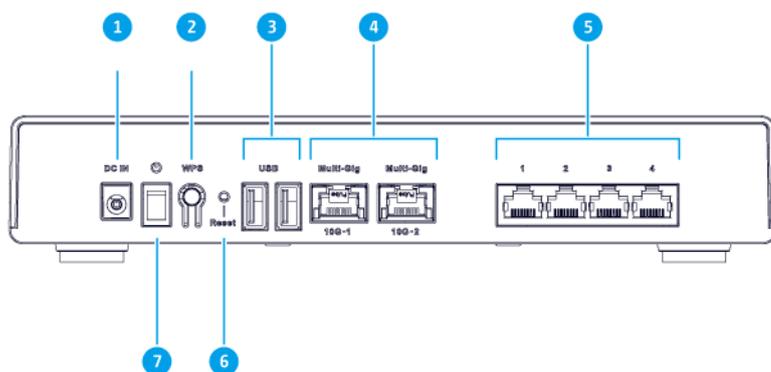
LED は、デバイスの電源が投入された時にシステムのステータスおよび関連情報を示します。次の LED 情報は、ドライブが正しく取り付けられ、デバイスがネットワークまたはホストに接続されている場合にのみ意味を成します。

LED の位置に関する詳細については、[コンポーネント](#)をご覧ください。

LED	状態	説明
電源	緑色	デバイスの電源がオンになっています。
システムステータス	0.5 秒ごとに緑が点滅します	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファームウェアが更新されています。</li> <li>デバイスは再起動しています。</li> <li>デバイスが初期化中です。</li> <li>デバイスは別のデバイスを見つけています。</li> </ul>
	緑色	デバイスはオンラインです。
	赤色	デバイスの電源投入中にシステムエラーが発生しました。

LED	状態	説明
1 ギガビットイーサネットアクティビティ	緑色	ネットワーク接続が確立されました。
	オレンジ	WAN 接続が確立されました。
10 ギガビットイーサネット (RJ45) アクティビティ	緑色	ネットワーク接続が確立されました。
	オレンジ	WAN 接続が確立されました。
ワイヤレス	緑色	ワイヤレス接続が確立されました。
	オレンジ	WPS ボタンを 3 秒間押します

## リアパネル



番号	コンポーネント	番号	コンポーネント
1	電源入力	5	ギガビットイーサネットポート (RJ45)
2	WPS ボタン	6	リセットボタン
3	USB 3.2 Gen 1 Type-A ポート	7	電源スイッチ
4	10 ギガビットイーサネットポート (RJ45)	-	-

## 電源スイッチ

操作	ユーザー操作	結果
電源オン	電源スイッチをオン位置に動かします。	デバイスの電源がオンに切り替わります。
電源オフ	電源スイッチをオフ位置に動かします。	デバイスの電源がオフになります。

## リセットボタン

操作	ユーザー操作	結果
リセット	ボタンを 3 秒間押し続けます。	ルーターがリセットされ、すべてのデフォルト設定が復元されます。 ルーターと QNAP ID との紐付けが切れます。

## 安全情報

以下の説明では、人の安全と環境の安全を確立するためのものです。操作を開始する前に、これらの指示に慎重にしたがってください。

### 一般的な説明

- デバイスは、安全な場所に保管し、ツール、ロック、キー、その他セキュリティ手段の使用から制御される必要があります。
- すべての制限、安全措置、取り付けおよびメンテナンス手順の知識する、有資格の訓練を受けた認定の管理者のみがデバイスに物理的にアクセスできる必要があります。
- けがやコンポーネントへのダメージを避けるためにも、手を触れる前に、ドライブやその他内部システムコンポーネントが冷めていることを確認してください。
- ケガに注意し、コンポーネントを傷つけないように、静電放電（ESD）手順を守ってください。

### 電源

- 火災や感電のリスクを低減させるためにも、適切に接地した電源コンセントにのみ電源コードを接続してください。



冗長電源ユニットのあるデバイスには、1つ以上の電源ユニット（PSU）コードが含まれていることがあります。深刻な損傷を避けるためにも、システムのコンポーネントの取付または交換を行う前に、訓練を受けたサービステクニシャンがすべての PSU コードをデバイスから取り外す必要があります。

### 3. インストレーションとアクセス

この章では、特定のハードウェアのインストレーションとルーターのアクセス手順について説明します。

#### 取り付け要件

カテゴリー	アイテム
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>室温：0°C～40°C (32°F～104°F)</li> <li>非結露、相対湿度:10%～90%</li> <li>湿球温度：27°C (80.6°F)</li> <li>平坦で直射日光、液体、化学薬品に曝されない帯電防止面</li> </ul>
ハードウェアおよび周辺機器	ネットワークケーブル
ツール	静電気防止用手首バンド

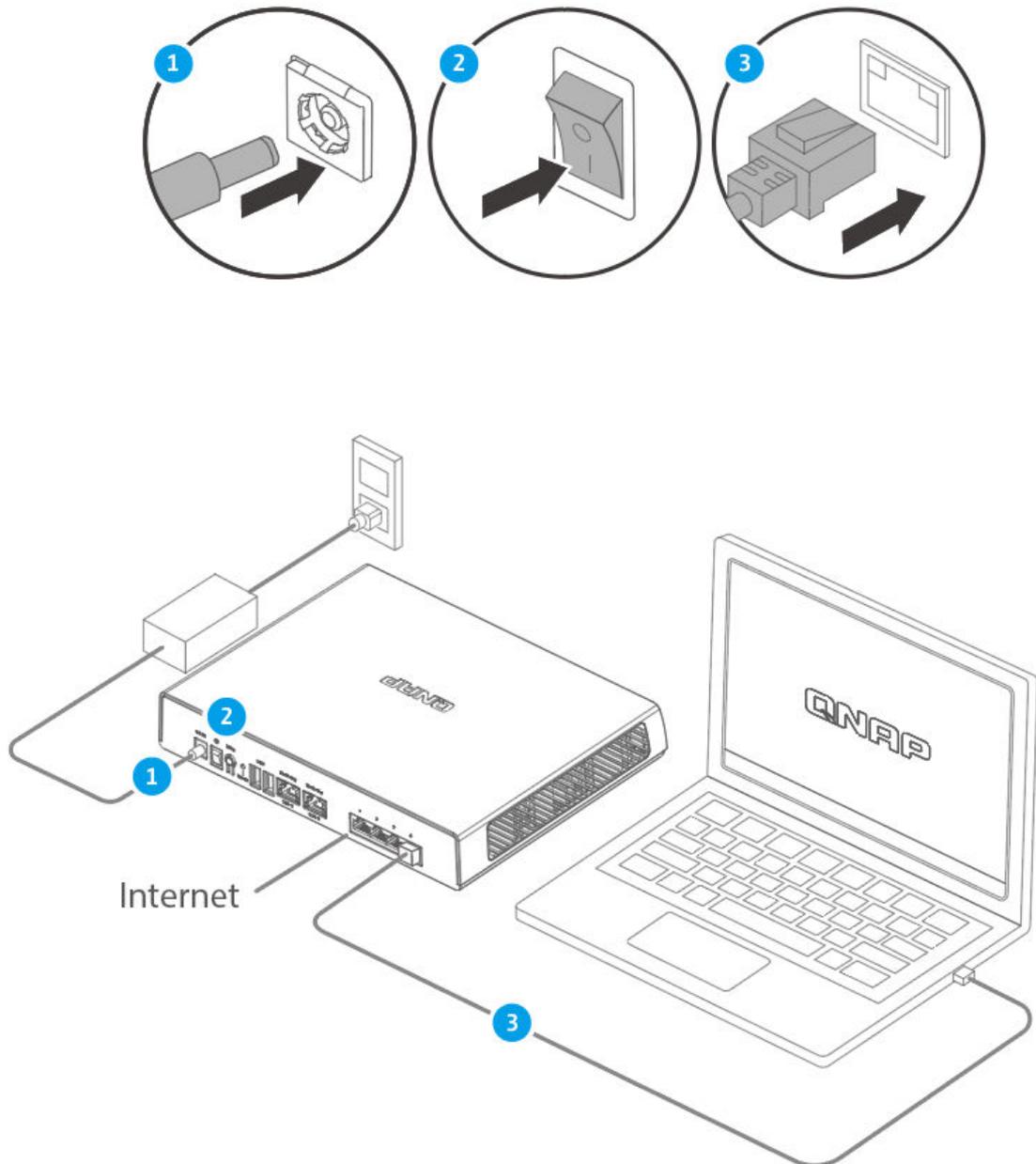
#### ルーターの設定

- お使いのルーターは、要件を満たした環境に設置してください。  
詳細は、[取り付け要件](#)をご覧ください。
- ルーターの電源を入れます。  
詳細は、[リアパネル](#)をご覧ください。
- 電源 LED とシステムステータス LED が緑色であることを確認します。  
詳細は、[LED](#)をご覧ください。
- ルーターをネットワークおよびコンピューターに接続します。  
詳細は、[インターネットにルーターを接続する](#)をご覧ください。
- WAN インターフェイス LED がオレンジ色で、LAN インターフェイス LED が緑色であることを確認します。  
詳細は、[LED](#)をご覧ください。
- ローカルアカウントの資格情報または QNAP ID で QuRouter にログオンします。  
詳細は、[QNAP ID の QHora への紐付け](#)を参照してください。

#### インターネットにルーターを接続する

- 電源コンセントに電源コードをつなぎます。
- ルーターの電源を入れます。
- ルーターをインターネットに接続します。
  - ルーターを WAN インターフェイスに接続します。
  - イーサネットケーブルを 1 GbE ポート 1 に接続します。
  - イーサネットケーブルを ISP ゲートウェイのイーサネットポートに接続します。
  - ルーターをコンピューターに接続します。
  - イーサネットケーブルをルーターの別の 1 GbE ポートに接続します。

- f. イーサネットケーブルをコンピューター上のギガビットイーサネットポートに接続します。



4. ルーターがコンピューターに認識されていることを確認します。
- a. ホストコンピューターで Qfinder Pro を開きます。



注

Qfinder Pro をダウンロードするには <https://www.qnap.com/utilities> に進んでください。

- b. 一覧からそのルーターを見つけます。

5. Web ブラウザを開きます。
6. <https://192.168.100.1> を入力し、QuRouterWeb インターフェイスにアクセスします。
7. インストレーションガイドに沿って QHora-301W の初期設定を行ってください。

## ルーターアクセス

方法	説明	要件
Web ブラウザー	<p>次の情報があれば、同じネットワーク上のどのコンピューターからでもデバイスにアクセスすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ルーター IP アドレス</li> <li>• 正しいユーザーアカウントのログオン資格情報</li> </ul> <p>詳細は、「<a href="#">ブラウザを用いたルーターへのアクセス</a>」を参照してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ルーターと同じネットワークに接続されているコンピューター</li> <li>• Web ブラウザー</li> </ul>
Qfinder Pro	<p>Qfinder Pro は、特定のネットワーク上にある QNAP デバイスを見つけ、アクセスできるようにするデスクトップユーティリティです。このユーティリティは、Windows、macOS、Linux、Chrome OS をサポートします。</p> <p>Qfinder Pro をダウンロードするには <a href="https://www.qnap.com/utilities">https://www.qnap.com/utilities</a> に進んでください。</p> <p>詳細は、「<a href="#">Qfinder Pro を用いたルーターへのアクセス</a>」を参照してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ルーターと同じネットワークに接続されているコンピューター</li> <li>• Web ブラウザー</li> <li>• Qfinder Pro</li> </ul>

## ブラウザを使用してルーターにアクセスする

ルーターには、IP アドレスと正しいユーザーアカウントのログオン資格情報を知っているネットワーク上のコンピューターを使用してアクセスできます。



### 注

ルーターの IP アドレスを知らない場合は、Qfinder Pro を使って探すことができます。

1. お使いのコンピューターがルーターと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. コンピューター上の Web ブラウザーを開きます。
3. アドレスバーにルーターの IP アドレスを入力します。
4. デフォルトのユーザー名とパスワードを指定します。

デフォルトのユーザー名	デフォルトのパスワード
admin	ルーターイメージの MAC アドレスを、コロン (:) を除きアルファベットを大文字にします。   <b>ヒント</b> たとえば、MAC アドレスが 00:0a:0b:0c:00:01 の場合、デフォルトパスワードは 000A0B0C0001 となります。

5. **[ログイン]** をクリックします。  
QuRouter ダッシュボードページが表示されます。

## Qfinder Pro を使用してルーターにアクセスする

Qfinder Pro は、特定のネットワーク上にある QNAP デバイスを見つけ、アクセスできるようにするデスクトップユーティリティです。このユーティリティは、Windows、macOS、Linux、Chrome OS をサポートします。

1. ルーターと同じネットワークに接続されているコンピューターに Qfinder Pro をインストールします。  
Qfinder Pro をダウンロードするには <https://www.qnap.com/en/utilities> に進んでください。
2. Qfinder Pro を開きます。  
Qfinder Pro はネットワーク上のすべての QNAP デバイスを自動的に検索します。
3. 一覧の中からルーターを探し、その名前か IP アドレスをダブルクリックします。  
デフォルトの Web ブラウザーページが開きます。
4. デフォルトのユーザー名とパスワードを指定します。

デフォルトのユーザー名	デフォルトのパスワード
admin	ルーターイメージの MAC アドレスを、コロン (:) を除きアルファベットを大文字にします。   <b>ヒント</b> たとえば、MAC アドレスが 00:0a:0b:0c:00:01 の場合、デフォルトパスワードは 000A0B0C0001 となります。

5. **[ログイン]** をクリックします。  
QuRouter ダッシュボードページが表示されます。

## 4. QuRouter

### QuRouter について

QuRouter は、QNAP ルーターのための集中管理ツールです。その直感的なインターフェースにより、QuRouter はルーターの機能を簡単に設定、セキュリティ強化、構成します。

### システム要件

カテゴリ	詳細
ハードウェア	QHora ルーター
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Web ブラウザ:               <ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft Internet Explorer 11 またはそれ以降</li> <li>• Microsoft Edge 42 またはそれ以降</li> <li>• Mozilla Firefox 60.0 またはそれ以降</li> <li>• Apple Safari 11.1 またはそれ以降</li> <li>• Google Chrome 70.0 またはそれ以降</li> </ul> </li> <li>• Qfinder Pro 6.9.2 またはそれ以降</li> </ul>

### はじめに

1. ローカルアカウントの資格情報または QNAP ID で QuRouter にログオンします。  
詳細は、[QNAP ID の QHora への紐付け](#)を参照してください。
2. ネットワーク設定を行います。  
詳細は、[ポート定義を設定する](#)をご覧ください。
3. ワイヤレス設定を行います。  
詳細は、以下のトピックをご覧ください。
  - [VAP の設定](#)
  - [ゲスト用ワイヤレスネットワークの設定](#)
  - [Wi-Fi Protected Setup \(WPS\) の設定](#)
4. システム設定を行います。  
詳細は、以下のトピックをご覧ください。
  - [デバイス名の設定](#)
  - [アクセス制御の設定](#)
  - [再起動、リセット、バックアップ、復元](#)
  - [オーディオアラートの設定](#)
5. QVPN 設定を行います。  
詳細は、以下のトピックをご覧ください。
  - [VPN クライアントの追加](#)

- QBelt VPN サーバーを有効にする
- L2TP VPN サーバーを有効にする
- OpenVPN VPN サーバーを有効にする

## QuRouter の設定

このセクションでは、初期セットアッププロセスにおいて Web 管理インターフェイスを用いてルーターを設定する方法を説明します。

1. Web ブラウザを開きます。
2. あるいは、Qfinder Pro を使用して一覧の中からルーターを見つけます。
3. 名前または IP アドレスをダブルクリックします。  
Web ブラウザが QuRouterWeb ページを開きます。
4. アドレスバーに <https://192.168.100.1> を入力し、QuRouterWeb インターフェイスにアクセスします。
5. **[開始]** をクリックします。  
**QuWAN のセットアップとアクセス** ページが表示されます。
6. **[OK]** をクリックします。
7. 次の WAN インターフェイス設定のうち 1 つを選択してください。

設定	説明
<b>DHCP</b>	DHCP から IP アドレス設定を自動的に取得する
<b>スタティック IP</b>	スタティック IP アドレスを手動で割り当て次の情報を指定する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 固定 IP アドレス</li> <li>• サブネットマスク</li> <li>• デフォルトゲートウェイ</li> <li>• DNS サーバー</li> </ul>
<b>PPPoE</b>	PPPoE（イーサネットを経由したポイント・ツー・ポイントプロトコル）のユーザー名とパスワードを指定するにはこのオプションを選択します。

8. **[適用]** をクリックします。
9. デバイスの現在位置を指定します。
  - a. ドロップダウンリストをクリックし、国または地域を選びます。
  - b. **[次へ]** をクリックします。  
選択した場所がデバイスの IP ジオロケーションと一致しない場合、基本ワイヤレスモードを使用するよう確認メッセージが表示されます。  
基本ワイヤレスモードは次の制限があります。
    - チャンネル 1～11 の 2.4 GHz 帯だけが使用できます
    - 5 GHz 帯は使用できません
    - 2.4 GHz 帯は低い送信出力で動作します

c. **[OK]** をクリックします。

10. ファームウェアを最新バージョンに更新してください。  
詳細は、[ファームウェアの更新](#)をご覧ください。
11. **[次へ]** をクリックします。
12. デフォルトのユーザー名とパスワードを指定します。

デフォルトのユーザー名	デフォルトのパスワード
admin	<p>ルーターイメージの MAC アドレスを、コロン (:) を除きアルファベットを大文字にします。</p> <p> <b>ヒント</b> たとえば、MAC アドレスが 00:0a:0b:0c:00:01 の場合、デフォルトパスワードは 000A0B0C0001 となります。 MAC アドレスは、デバイス底面のアセットタグ上にあります。</p>

13. **[ログイン]** をクリックします。  
ローカルアカウントウィンドウが開きます。
14. 任意: ご自身の QNAP ID とパスワードを使って QuRouter にログオンできます。  
詳細は、[QNAP ID の QHora への紐付け](#)を参照してください。
15. ローカルアカウントのユーザー名とパスワードを再入力するか変更します。
16. **[OK]** をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
17. **[OK]** をクリックします。  
ワイヤレス規制ドメインの設定 ページが表示されます。



#### 注

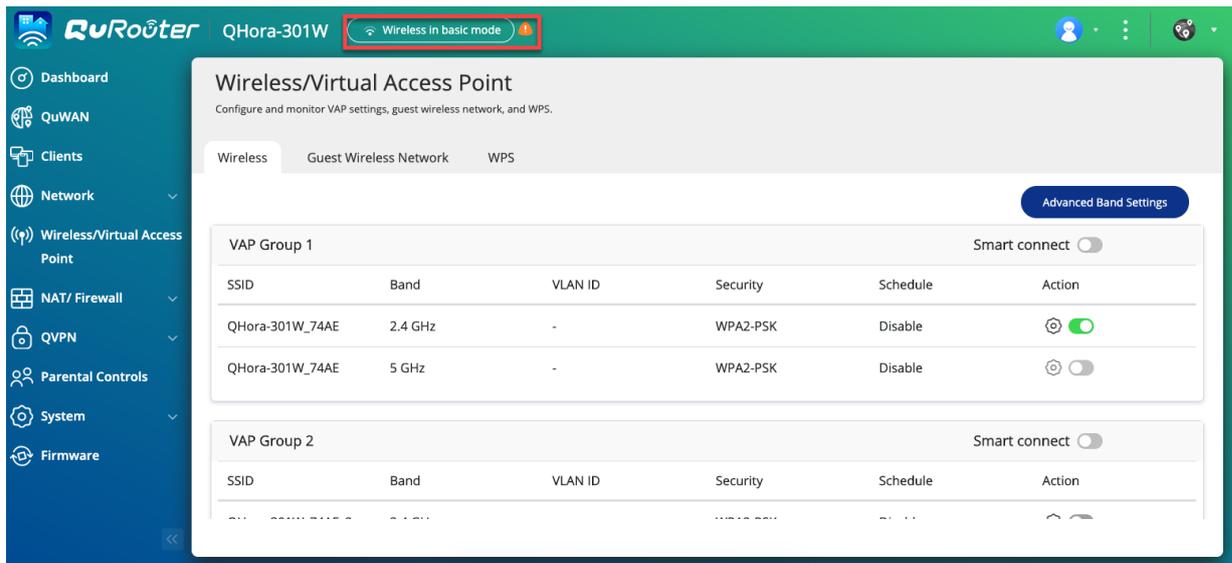
QNAP は、ルーターの geolIP アドレスに基づいてワイヤレスドメインの設定を規制します。初期設定プロセスの間にデバイスの現在位置を選択する必要があり、それによって選択された位置とデバイスの geolIP アドレスが比較されます。これによって、デバイスがワイヤレス規制ドメインの仕様に準拠するようになり、ルーターは制限なくワイヤレス機能にアクセスできます。

18. 現在のデバイス位置を選択します。
  - a. **[OK]** をクリックします。
  - b. システムが選択した場所と IP ジオロケーションの不一致を 3 回以上検出した場合は、[QNAP カスタマーサービス](#)に連絡してワイヤレスアクティベーションコードを取得し、ルーターの規制ドメイン設定を訂正してください。

QuRouter が設定を保存します。

## QuRouter におけるフルワイヤレス機能の有効化

1. QuRouter を開きます。
2. **[基本ワイヤレスモード]** をクリックします。



ワイヤレス規制ドメインの設定ページが表示されます。

3. デバイスの現在位置を選択します。
4. [OK] をクリックします。

QuRouter は、ルーターの全ワイヤレス機能を有効にします。

## QNAP ID のルーターへの紐付け

1. [QuRouter] に進みます。
2. QNAP ID とパスワードでログインします。



注

新しい QNAP アカウントを作成するには、[アカウントの作成] をクリックします。

3. [ログイン] をクリックします。  
ローカルアカウントウィンドウが開きます。
4. 2 段階認証を完了するには、ローカルアカウントの資格情報を入力します。
5. [OK] をクリックします。  
QuRouter ダッシュボードが開き、**デバイス名の編集**ウィンドウが開きます。
6. 3~15 文字のアルファベットでデバイス名を指定します。
7. [OK] をクリックします。

ルーターが QNAP ID に紐付けられました。

## QNAP ID からルーターの紐付けを解除

1. [システム] > [アクセス制御] > [管理者] に進みます。
- 2.

[QNAP ID を解除] の下の  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。

3. **[OK]** をクリックします。



**注**

ルーターと QNAP ID との紐付けが解除され、QuRouter からログアウトされます。

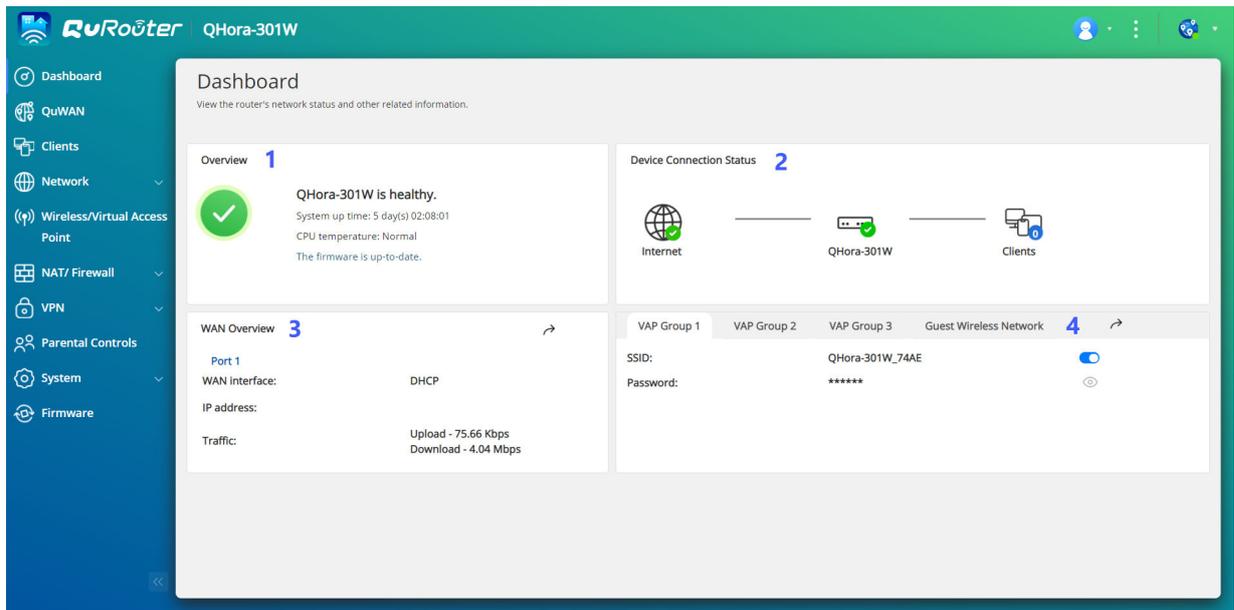
## 5. QuRouter ナビゲーション

### タスクバー



番号	エレメント	ユーザー操作
1	[USER_NAME]	<b>ログアウト</b> :現在のセッションからユーザーをログアウトします
2	その他	<p>ボタンを押して以下のメニュー項目を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>言語</b>:サポートされている言語の一覧が開き、オペレーティングシステムの言語を変更できます。</li> <li>• <b>情報</b>:以下の情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オペレーティングシステム</li> </ul> </li> <li>• ハードウェアモデル</li> <li>• ファームウェアバージョン</li> </ul>
3	QuWAN	<p>ボタンを押して <b>QuWAN</b> 関連の情報を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>QuWAN Orchestrator</b> の接続状態</li> <li>• 組織</li> <li>• <b>QuWAN</b> 設定</li> <li>• <b>QuWAN Orchestrator</b> に移動</li> </ul>

## ダッシュボード



番号	セクション	表示される情報	ユーザー操作
1	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>稼働時間（日、時間、分、秒）</li> <li>CPU 温度</li> <li>ファームウェア情報</li> </ul>	-
2	デバイスの接続状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットの状態</li> <li>デバイスの状態</li> <li>接続クライアント数</li> </ul>	-
3	WAN の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>WAN インターフェイス</li> <li>IP アドレス</li> <li>トラフィック</li> </ul>	<p>→ をクリックして <b>ネットワーク &gt; WAN</b> を開きます。</p>
4	ワイヤレス/仮想アクセスポイント (VAP)	<p>VAP グループ/ゲスト用ワイヤレスネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SSID</li> <li>パスワード</li> </ul>	<p> をクリックして VAP グループまたはゲストワイヤレスネットワークを有効化します。</p> <p> <b>ヒント</b> パスワードを表示させるには  をクリックします。</p>

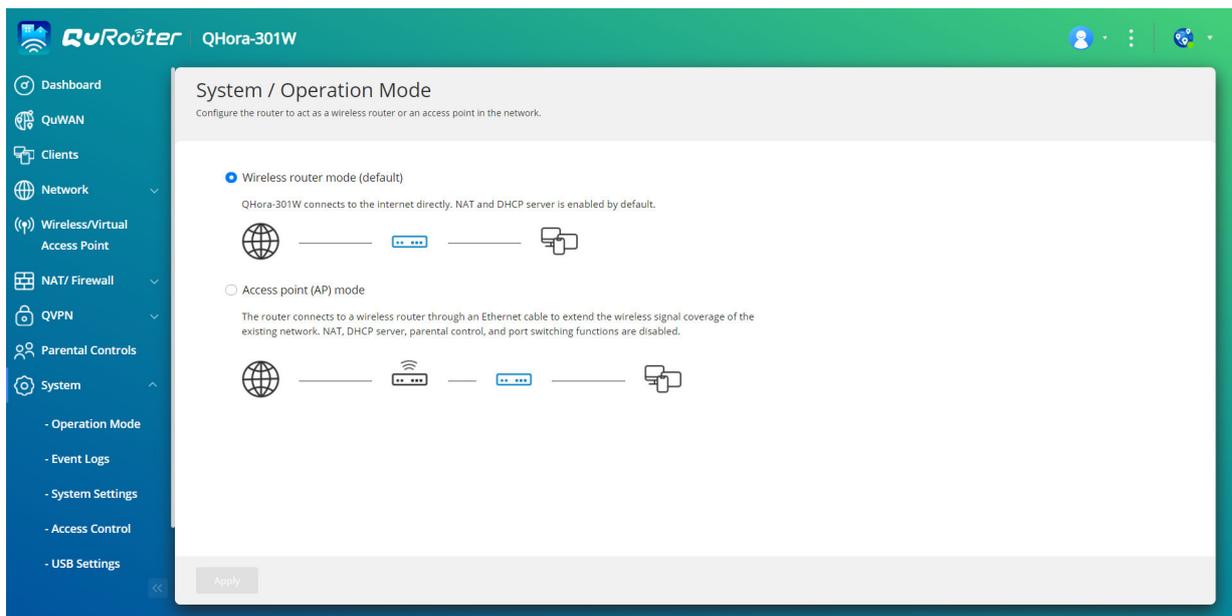
## 6. システム構成

### システム

#### ルーター動作モードの設定

このセクションでは、ルーター動作モードをコントロールし、次のモードへのアクセスを提供します。

- ワイヤレスルーター
- アクセスポイント (AP)



1. [システム] > [操作モード] に進みます。
2. 次のルーター動作モードから選択してください。

設定	ユーザー操作
ワイヤレスルーターモード	<p>これは、デフォルトのルーター動作モードです。このデバイスはネットワーク内でワイヤレスルーターとして機能します。</p> <p><b>注</b> このルーターはデフォルトで NAT と DHCP サーバー機能を使用します。</p>
アクセスポイント (AP) モード	<p>このデバイスはネットワーク内でアクセスポイントとして機能します。</p> <p><b>注</b> ルーターがアクセスポイントとして動作している場合は、DHCP サーバー、NAT、QuWAN、WAN 機能が無効になります。</p> <p>アクセスポイントモードを設定する詳細は、「<a href="#">アクセスポイント (AP) モードの設定</a>」を参照してください。</p>

3. [適用] をクリックします。

QuRouter が動作モード設定を適用します。

## アクセスポイント (AP) モードの設定

1. [システム] > [操作モード] に進みます。
2. [アクセスポイント (AP) モード] を選択します。
  - a. 任意: [スパニングツリープロトコル (STP) を有効にする] を選択します。
  - b. 次のいずれかを選択します。
    - **DHCP**: DHCP サーバーから IP アドレス情報を自動的に取得します
    - **スタティック IP**: IP アドレス情報を手動で指定します。  
次のスタティック IP アドレス設定を行います。

設定	ユーザー操作
固定 IP アドレス	固定 IP アドレスを指定します。   <b>ヒント</b> これらの設定に関する最良の方法を知るには、ご自身のネットワーク設定を調べてください。
サブネットマスク	IP アドレスを分割するサブネットマスクを指定します。
リース期間	IP アドレスが DHCP クライアントに割り当てられている時間を指定します。リース時間が切れるとその IP アドレスは他のクライアントに使用されます。
デフォルトゲートウェイ	DHCP サーバー用のデフォルトゲートウェイの IP アドレスを指定します。
DNS サーバー	DHCP サーバー用の DNS サーバーを指定します。

3. [適用] をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [OK] をクリックします。



### 重要

次の設定は、ルーターが AP モードに変更された場合には変化します。

- ルーターと QNAP ID との紐付けが切れます。
- ルーターは、QNAP および QuWAN の組織から削除されます。ルーターモードを有効にする場合は、QuWAN 設定を再設定する必要があります。

5. 同一ローカルエリアネットワークに接続されているコンピュータで Qfinder Pro を起動します。



### 注

Qfinder Pro をダウンロードするには <https://www.qnap.com/utilities> に進んでください。

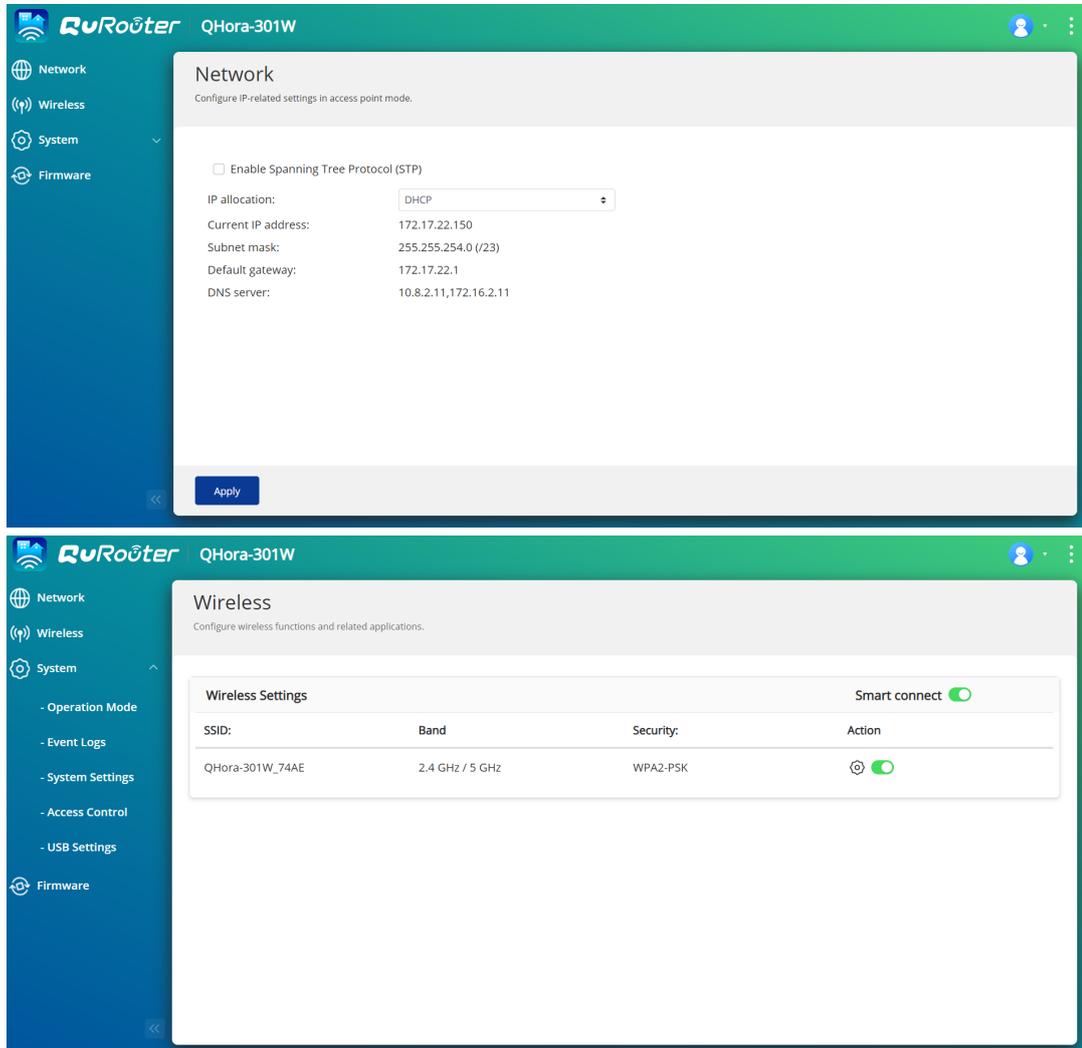
6. 一覧の中からルーターを探し、その名前か IP アドレスをダブルクリックします。  
ログイン画面が表示されます。
7. ルーターのローカルアカウント資格情報を入力します。

## 8. [ログイン] をクリックします。



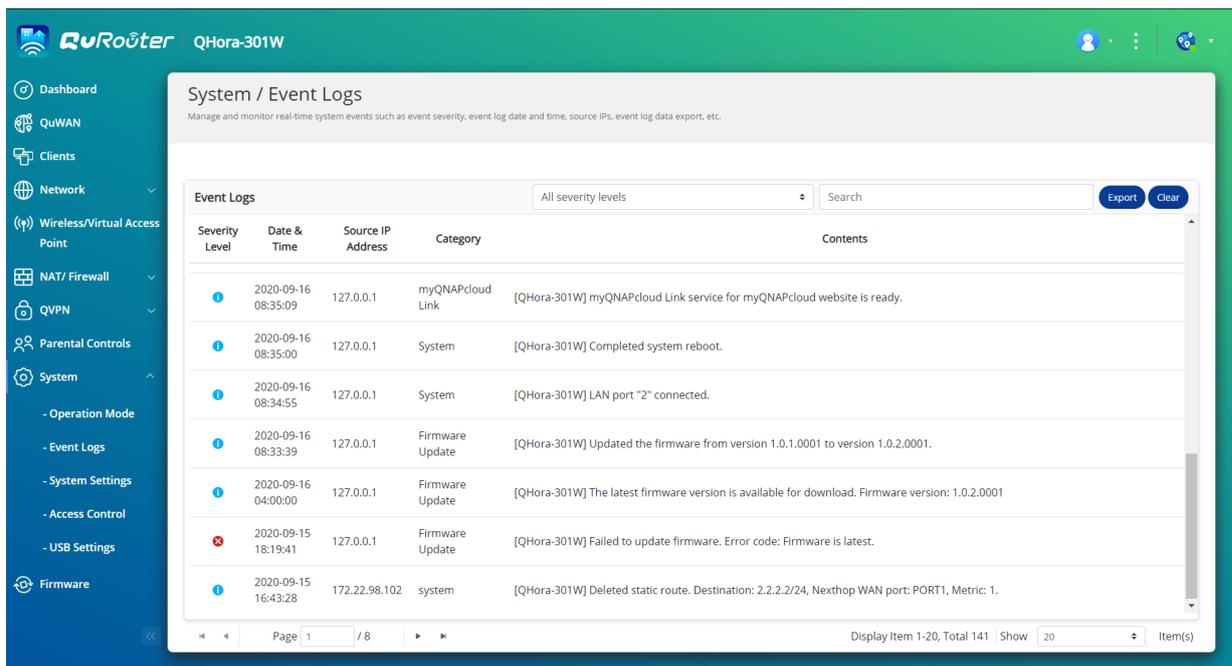
### 注

QuRouter は、ネットワーク、ワイヤレス、ファームウェア、システム設定などアクセスポイント設定に関連した情報だけを表示します。



## イベントログ

この画面には、QuRouter に関連するイベントログの記録が表示されます。共通のイベントとしては、ネットワークサービスの有効化や無効化、アカウントとシステム設定、セキュリティ設定があります。



## システム設定

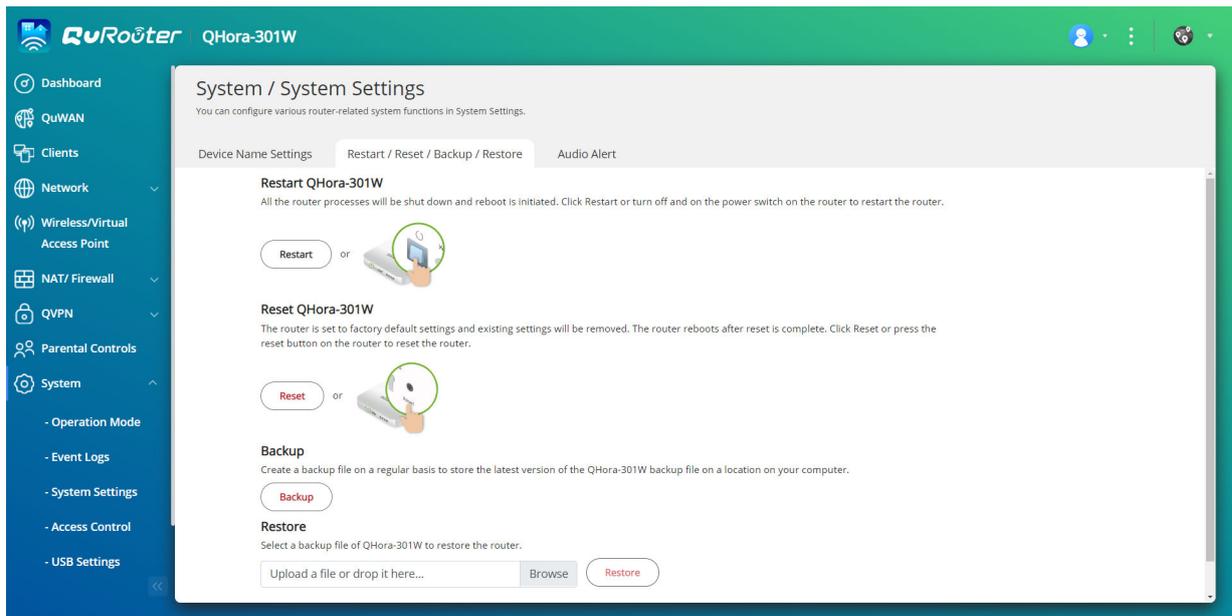
### デバイス名の設定

1. [システム] > [システム設定] > [デバイス名の設定] に進みます。
2.  をクリックします。  
デバイス名の編集ウィンドウが開きます。
3. デバイス名は次のグループの中から 3～15 文字を含む必要があります。  
有効な文字：A～Z、a～z、0～9
4. [OK] をクリックします。

QuRouter がデバイス名を更新します。

### 再起動、リセット、バックアップ、復元

このセクションでは、ルーターの再起動、リセット、バックアップ、復元動作を遠隔から制御できます。



## ルーターの再起動

1. [システム] > [システム設定] > [再起動 / リセット] に進みます。
2. [再起動] をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
3. [OK] をクリックします。

QuRouter はデバイスを再起動します。

## ルーターをリセットする

1. [システム] > [システム設定] > [再起動 / リセット] に進みます。
2. [リセット] をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
3. [同意する] をクリックします。
4. [OK] をクリックします。

QuRouter は、デバイスをデフォルト設定にリセットし、ルーターは QNAP ID との紐付けが切れます。

## システム設定のバックアップ

1. [システム] > [再起動 / リセット] に進みます。
2. [バックアップ] をクリックします。

このデバイスは、システム設定を BIN ファイルとしてエクスポートし、そのファイルをコンピューターにダウンロードします。

## システム設定の復元



### 警告

選択したバックアップファイルにデバイス上にすでに存在するユーザーまたはユーザーグループの情報が含まれている場合、システムは既存の情報を上書きします。

1. **[システム]** > **[再起動 / リセット]** に進みます。
2. **[復元]** の下で **[参照]** をクリックします。  
ファイルエクスプローラーウィンドウが開きます。
3. デバイスシステム設定を含む正しい BIN ファイルを選択します。
4. **[復元]** をクリックします。

QuRouter はルーター設定を復元します。

## オーディオアラートの設定

1. **[システム]** > **[システム設定]** > **[オーディオアラート]** に進みます。
2.  をクリックします。  
QuRouter がルーターのオーディオアラートを有効にします。

## アクセス制御の設定

アクセス制御は、ルーターネットワークにアクセス可能なデバイスでのセキュリティポリシーを強化するセキュリティ機能で、ネットワークセキュリティを強化しセキュリティ上の脅威を低減させます。

1. **[システム]** > **[アクセス制御]** > **[アクセス制御設定]** に進みます。
2. 以下のオプションの 1 つを有効にします。

設定	説明
HTTP 経由のローカル管理	デバイスを内部のウェブサイトから Hypertext Transfer Protocol (HTTP) で接続できます。 HTTP 接続は、Hypertext Transfer Protocol Secure (HTTPS) よりも高速です。
遠隔管理	このオプションを有効にすることで、管理者はルーターのウェブインターフェイスに遠隔アクセスできます。  <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p><b>注</b> ルーターを WAN IP アドレスで管理している場合は、遠隔管理機能を無効にすることはできません。</p> </div> </div>

## ローカルアカウントの設定



### 注

デフォルトのルーターアカウントは管理者アカウントです。管理者アカウントは削除できません。

1. **[システム]** > **[アクセス制御:]** > **[管理者]** に進みます。

2.  をクリックしてローカルアカウントの資格情報を設定します。  
ローカルアカウントウィンドウが開きます。

3. ローカルアカウントの設定

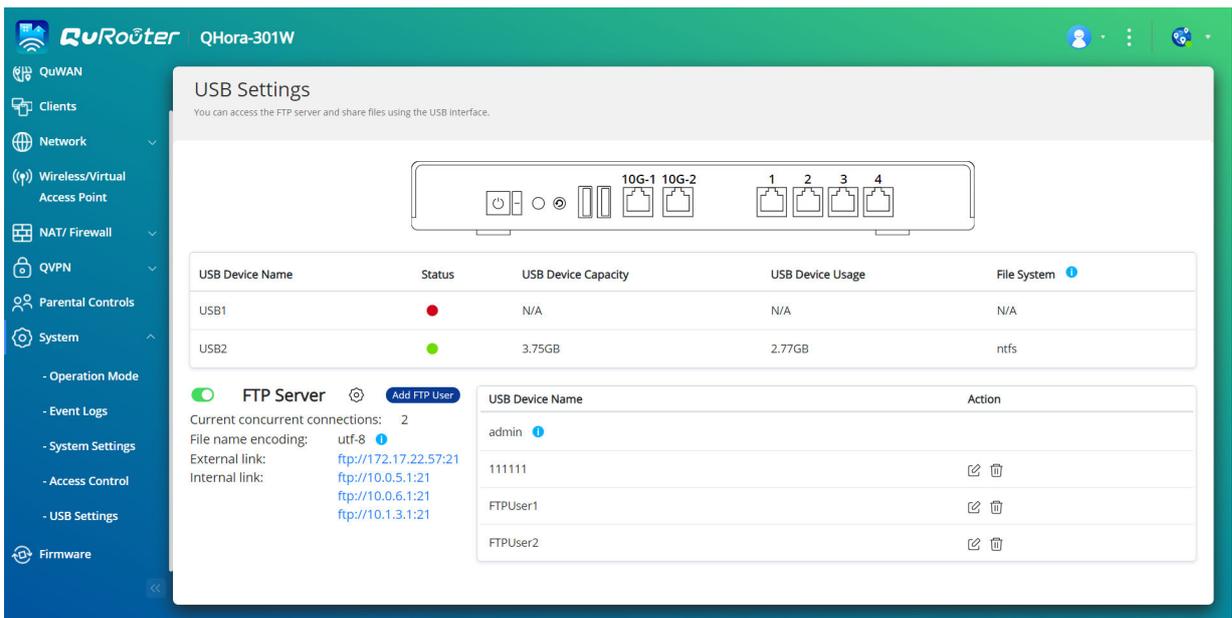
説明	ユーザー操作
ユーザー名	次のグループの中から 5~32 文字でユーザー名を指定します。 有効な文字：A~Z、a~z、0~9
現在のパスワード	ローカルアカウントの現在のパスワードを入力します。
新しいパスワード	8~64 の ASCII 文字を含むパスワードを入力します。
新しいパスワードの確認	パスワードをもう一度入力します。

4. [OK] をクリックします。

QuRouter がローカルアカウント設定を更新します。

## USB 設定

このセクションでは、USB 関連設定、FTP アクセス、FTP ユーザーへのアクセスと管理ができます。



The screenshot displays the 'USB Settings' interface. At the top, there is a diagram of the router's USB ports (10G-1, 10G-2, and four standard USB ports labeled 1-4). Below this is a table showing the status of two USB devices:

USB Device Name	Status	USB Device Capacity	USB Device Usage	File System
USB1	● (Red)	N/A	N/A	N/A
USB2	● (Green)	3.75GB	2.77GB	ntfs

Below the table, the 'FTP Server' is enabled (indicated by a green toggle). The 'Current concurrent connections' are 2. The 'File name encoding' is set to utf-8. The external link is ftp://172.17.22.57:21, and the internal link is ftp://10.0.6.1:21. A table below shows the configured FTP users:

USB Device Name	Action
admin	
111111	✎ ✕
FTPUser1	✎ ✕
FTPUser2	✎ ✕

## FTP アクセスの設定

1. [システム] > [USB 設定] に進みます。
2. FTP サーバーを有効にします。
3.  をクリックします。  
FTP 設定ウィンドウが表示されます。
4. FTP サーバー設定を構成します。

設定	ユーザー操作
最大同時接続	1 ～ 9 の間の数を指定してください。   <b>注</b> QuRouter では最大 9 接続まで可能です。
ファイル名のエンコーディング:	以下のオプションからお選びください。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• utf-8</li> <li>• big5</li> </ul>

5. **[保存]** をクリックします。  
 QuRouter が FTP 設定を保存します。

 **注**  
 ネットワークに WAN セグメントを通してアクセスしている場合は、ルーターに接続されている USB デバイスのコンテンツにアクセスするための外部リンク IP アドレスをクリックします。  
 ネットワークに LAN セグメントを通してアクセスしている場合は、ルーターに接続されている USB デバイスのコンテンツにアクセスするための内部リンク IP アドレスをクリックします。

### FTP ユーザーの追加

1. **[システム] > [USB 設定]** に進みます。
2. **[FTP ユーザーの追加]** をクリックします。  
 FTP ユーザーの追加ウィンドウが開きます。
3. FTP ユーザー設定を行います。

設定	ユーザー操作
ユーザー名	次のグループの中から 5～32 文字でユーザー名を入力します。 有効な文字：A～Z、a～z、0～9
パスワード	8～63 文字でパスワードを指定します。   <b>注</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• パスワードは大文字と小文字を区別します。</li> <li>•  パスワードを表示させるには  をクリックします。</li> </ul>

4. **[追加]** をクリックします。

QuRouter が FTP ユーザー情報を保存します。

### FTP ユーザーの設定

1. **[システム] > [USB 設定]** に進みます。
2. 設定する FTP ユーザーを識別します。

3.  をクリックします。  
FTP ユーザーの編集ウィンドウが開きます。
4. FTP ユーザー設定を行います。  
詳細は、[FTP ユーザーの追加](#)をご覧ください。
5. [編集] をクリックします。

QuRouter が FTP ユーザー情報を更新します。

## FTP ユーザーの削除

1. [システム] > [USB 設定] に進みます。
2. 削除する FTP ユーザーを識別します。
3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [OK] をクリックします。

QuRouter が FTP ユーザーを削除します。

## ファームウェア

QNAP は、ルーターのファームウェアを最新に保つことを推奨しています。これにより、お使いのルーターは新機能、強化、バグフィックスの恩恵を受けることができます。

## ライブ更新の確認

1. [ファームウェア] に進みます。
2. [ライブ更新] を有効にします。
3. 次のオプションを 1 つまたは複数選択します。
  - ・ 今すぐ更新
  - ・ 更新予定



**注** ファームウェアの更新を予定する日時を選択します。

4. [適用] をクリックします。

## ファームウェアの手動アップデート

アップデートは、ハードウェア構成やネットワーク接続によって数分かそれ異常を要します。アップデート中はデバイスの電源を切らないでください。

1. デバイスのファームウェアをダウンロードします。
2. <http://www.qnap.com/download> に移動します。
  - a. お使いのデバイスモデルを選択します。

- b. リリースノートを読み、次の事項を確認します
    - デバイスモデルはファームウェアバージョンに対応している。
    - ファームウェアのアップデートが必要である。
  - c. 製品モデルとファームウェアが正しいことを確認します。
  - d. ファームウェアパッケージをダウンロードします。
  - e. ファームウェアのイメージファイルを取り出します。
3. [ファームウェア]に進みます。
  4. [手動更新]を選択します。
  5. [参照]をクリックしてから、取り出すファームウェアイメージファイルを選択します。
  6. [適用]をクリックします。

## 7. ネットワーク設定

### ネットワーク

#### ポート定義を設定する

1. [ネットワーク]>[ポート定義]に進みます。
2. ネットワーク要件に基づいて次のオプションから WAN ポート設定を選択します。

設定	説明
WAN 1GbE ポート 1	このオプションは、LAN 環境で 2 x 10 GbE ポートを 10 GbE デバイスに接続し、1 GbE ポート 1 インターフェイスを WAN インターフェイスに接続することで、高速 10 GbE イントラネットを構築する場合に選択します。
WAN 10 GbE ポート 1	このオプションは、LAN 環境で 10 GbE ポート 1 を WAN インターフェイスに接続し、10 GbE ポート 2 をサーバーまたはストレージデバイスに接続することで、高速オフィス間 VPN ネットワークを構築する場合に選択します。
WAN 1 GbE ポート 1 および 1 GbE ポート 2	このオプションは、LAN 環境で 2 x 1 GbE ポートを WAN インターフェイスに接続し、2 x 10 GbE ポートをサーバーまたはストレージデバイスに接続することで、SD-WAN 環境 (QuWAN) を構成する場合に選択します。

3. [適用] をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [OK] をクリックします。

QuRouter がポート定義を更新します。

#### ワイドエリアネットワーク (WAN) インターフェイスを選択する

1. [ネットワーク]>[ポート定義]に進みます。
2. 構成する WAN インターフェイスグループを識別します。
3.  をクリックします。  
ポート設定ウィンドウが表示されます。
4. ポート設定を行います。
5. 次のオプションから WAN インターフェイス設定を選択します。

設定	説明
DHCP	DHCP から IP アドレス設定を自動的に取得する

設定	説明
スタティック IP	スタティック IP アドレスを手動で割り当て次の情報を指定する必要があります。  <ul style="list-style-type: none"> <li>固定 IP アドレス</li> <li>サブネットマスク</li> <li>デフォルトゲートウェイ</li> <li>DNS サーバー</li> </ul>
PPPoE	PPPoE（イーサネットを経由したポイント・ツー・ポイントプロトコル）のユーザー名とパスワードを指定するにはこのオプションを選択します。

6. ポートの説明を指定します。
7. MTU 値を 98～9000 の間で指定します。
8. [OK] をクリックします。

QuRouter が WAN の設定を更新します。

## ローカルエリアネットワーク (LAN) のアクセスとトランクモードを設定する

1. [ネットワーク] > [ポート定義] に進みます。
2. 設定する LAN ポートを識別します。
3.  をクリックします。  
ポート設定ウィンドウが表示されます。
4. モード設定を行います。

設定	ユーザー操作
モード	以下のオプションからお選びください。  <ul style="list-style-type: none"> <li>アクセスモード</li> <li>トランクモード: トランクモードを設定するために VLAN リストから 1 つまたは複数の VLAN を選択します。</li> </ul> <div style="border-left: 2px solid orange; padding-left: 10px; margin-top: 10px;">  <b>ヒント</b> 新しい VLAN を作成するには、<a href="#">VLAN の追加</a>をご覧ください。 </div>
説明	ポートの説明を入力します。

5. [OK] をクリックします。

QuRouter がモード設定を更新します。

## VLAN

仮想 LAN (VLAN) は、複数のネットワークデバイスをひとつにまとめ、ブロードキャストドメインを制限します。VLAN のメンバーは分離され、ネットワークトラフィックはグループメンバー間だけに送られます。

VLAN はセキュリティと柔軟性を高める目的で使用することができ、ネットワーク遅延と負荷の低減にも効果的です。

VLAN 画面は既存の VLAN についての情報を表示し、VLAN 構成オプションにアクセスすることができます。

## VLAN の追加

1. QuRouter を開きます。
2. [ネットワーク] > [VLAN] に進みます。
3. [VLAN の追加] をクリックします。  
VLAN の追加ウィンドウが開きます。
4. VLAN ID を指定します。
5. 最大 256 文字で VLAN の説明を指定します。
6. 固定 IP アドレスを指定します。
7. サブネットマスクを指定します
8. ブリッジのループを防止するために、[スパンニングツリープロトコル (STP) を有効にする] を選択します。
9. [DHCP サーバーを有効にする] を選択します。  
DHCP 設定を行います。

フィールド	説明
開始 IP アドレス	DHCP クライアントに割り当てられている範囲内の開始 IP アドレスを指定します。
終了 IP アドレス	DHCP クライアントに割り当てられている範囲内の終了 IP アドレスを指定します。
リース期間	IP アドレスが DHCP クライアントに割り当てられている時間を指定します。リース時間が切れるとその IP アドレスは他のクライアントに使用されます。
DNS サーバー	DHCP サーバー用の DNS サーバーを指定します。
予約済み IP テーブル	[追加] をクリックして予約済み IP テーブルを設定します。 以下を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• デバイス名</li> <li>• IP アドレス</li> <li>• MAC アドレス</li> </ul>

10. [適用] をクリックします。

QuRouter が VLAN を追加します。

## VLAN の設定

1. QuRouter を開きます。
2. [ネットワーク] > [VLAN] に進みます。

3. 設定する VLAN を識別します。

4.



をクリックします。

VLAN 設定ウィンドウが開きます。

5. VLAN の設定を編集します。

6. [適用] をクリックします。

QuRouter が VLAN を更新します。

## VLAN の削除

1. QuRouter を開きます。

2. [ネットワーク] > [VLAN] に進みます。

3. VLAN を識別します。

4.



をクリックします。



注

WAN または LAN のポートで使われている VLAN は削除できません。

確認メッセージが表示されます。

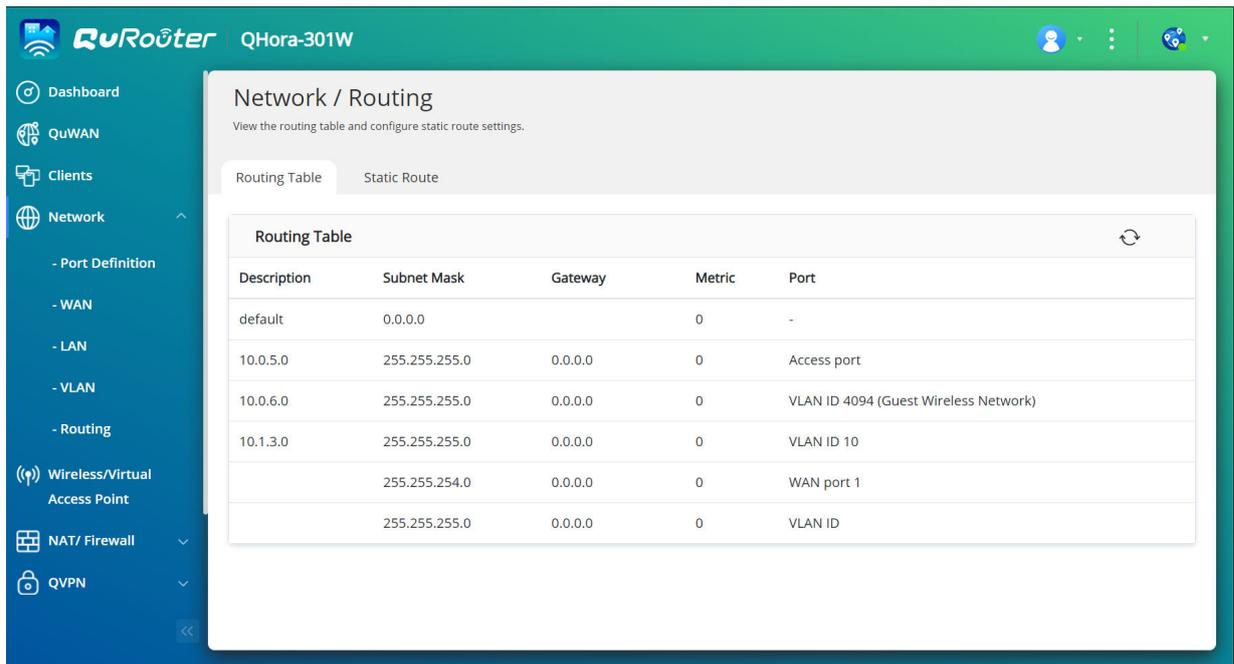
5. [削除] をクリックします。

QuRouter が VLAN を削除します。

## ルーティングテーブル

このセクションでは、次のソースからのルーティングテーブルエントリを列挙します。

- 直接接続されたネットワーク
- ダイナミックルーティングプロトコル
- スタティック設定経路



## スタティックルート

このセクションでは、スタティックルートの作成をコントロールします。通常の状況下では、インターネットアクセスの設定が行われた後に QuRouter は自動的に経路情報を取得します。スタティックルートは通常は不要ですが、ネットワーク内に複数 IP サブネットがあるような特殊な状況では必要になります。

### スタティックルートの追加

1. [ネットワーク]>[ルーティング]>[スタティックルート]に進みます。
2. [スタティックルートを追加]をクリックします。  
スタティックルートの追加ウィンドウが開きます。
3. 設定を構成します。

設定	ユーザー操作
宛先	接続がルーティングされる場所のスタティック IP アドレスを指定します。
サブネットマスク	相手先のネットマスクの IP アドレスを指定します。
ネクストホップ	以下のネクストホップオプションからお選びください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>WAN ポート</b>: このルーティング経路で利用できる WAN ポートの IP アドレスを選択します。</li> <li>• <b>IP アドレス</b>: ルーティング経路でもっとも近いあるいは最適なルーターの IP アドレスを指定します。</li> </ul>
メトリック	経路が通過するノードの数を指定します。  <div style="border-left: 2px solid #007bff; padding-left: 10px; margin-left: 20px;"> <p><b>注</b></p> <p>メトリックは、ルーターが接続先ネットワークへの最適経路を決定する際に使われるコスト値です。</p> </div>
説明	ここにスタティックルートの説明を入力します

4. **[適用]** をクリックします。

QuRouter がスタティックルートを作成します。

### スタティックルートの設定

1. **[ネットワーク]** > **[ルーティング]** > **[スタティックルート]** に進みます。
2. ルートを識別します。
3.  をクリックします。  
**スタティックルートの編集** ウィンドウが開きます。
4. スタティックルートを設定します。  
詳細は、[スタティックルートの追加](#)をご覧ください。
5. **[適用]** をクリックします。

QuRouter がスタティックルート設定を更新します。

### スタティックルートの削除

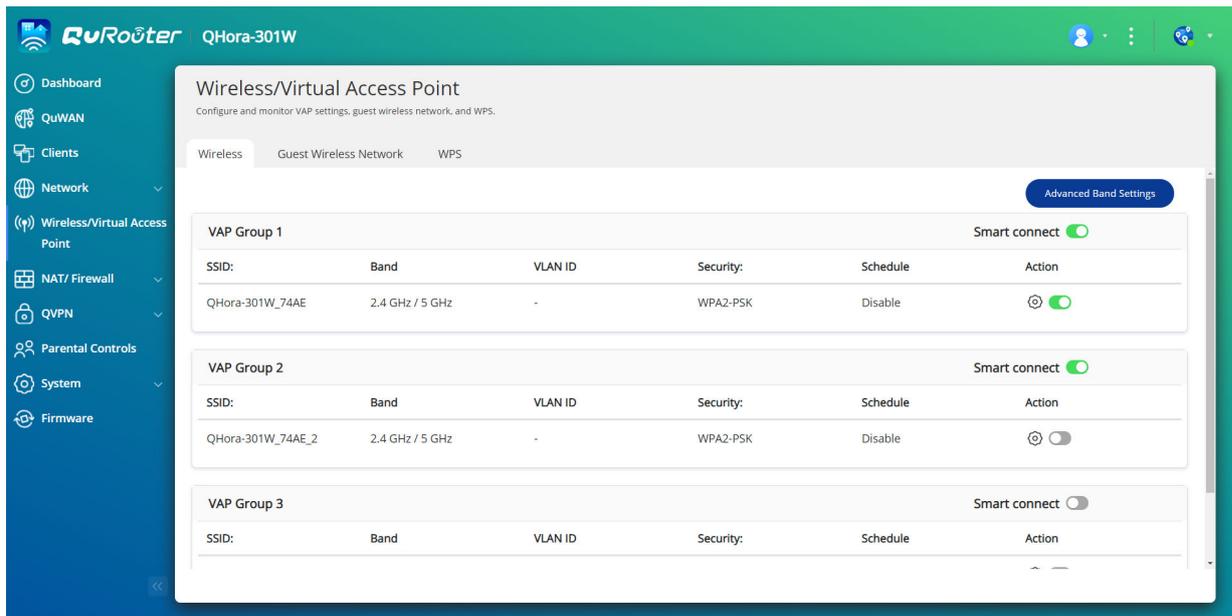
1. **[ネットワーク]** > **[ルーティング]** > **[スタティックルート]** に進みます。
2. ルートを識別します。
3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. **[適用]** をクリックします。

QuRouter がルートを削除します。

## ワイヤレス/仮想アクセスポイント

### 仮想アクセスポイント (VAP)

VAP を使用して、複数の仮想アクセスグループをひとつの物理的なアクセスポイントから設定できます。それぞれの VAP グループは、ワイヤレスデバイスへのアクセスをコントロールし、セキュリティプロトコルを導入するために使用できるそれ自身のセキュリティ機能を設定できます。このセクションでは、**Smart Connect**、ワイヤレススケジューラー、セキュリティプロトコルなどの VAP グループ設定をコントロールします。



## VAP の設定

1. [ワイヤレス/仮想アクセスポイント] > [ワイヤレス] に進みます。
2. 構成する VAP グループを認識します。
3. 任意: VAP グループを 2.4 GHz と 5 GHz 両方の無線周波数で動作させたい場合、**スマート接続**を有効にします。



### 注

有効になると、スマート接続は 2.4 GHz 帯と 5 GHz 帯で同じ SSID とパスワードを使用します。

4.



をクリックします。

**VAP 設定**ウィンドウが表示されます。

5. VAP グループ設定を行います。

設定	ユーザー操作
<b>VLAN ID</b>	ドロップダウンリストから VLAN ID を選択します。   <b>注</b> 新しい VLAN を設定するには、 <b>VLAN の追加</b> に進みます。

設定	ユーザー操作
SSID	<p>次のセキュリティ認証方法のいずれか 1 つを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• WPA2-PSK</li> <li>• WPA-PSK+WPA2-PSK</li> <li>• WPA - エンタープライズ</li> <li>• WPA2 - エンタープライズ</li> </ul> <p><b>注</b> セキュリティ認証方法が WPA-Enterprise または WPA2-Enterprise の場合、Remote Authentication Dial-In User Service (RADIUS) サーバーの IP アドレスとサーバーポート番号を入力します。</p>
セキュリティ	次のオプションからセキュリティ認証方法を選択します。
パスワード	<p>8～63 文字でパスワードを入力します。</p> <p><b>注</b> パスワードは大文字と小文字を区別します。</p>
802.11r 高速ローミングを有効にする	ワイヤレスデバイスをネットワーク内で、事前認証によって素早くローミングさせるには、IEEE 802.11r または Fast BSS Transition (FT) を有効にするためにこのオプションを選択します。
ワイヤレススケジューラーを有効にする	VAP グループを有効にするために、指定の日時期間を選択します。

6. [適用] をクリックします。

QuRouter が VAP グループ設定を更新します。

## VAP グループでの高度な帯域設定

1. [ワイヤレス/仮想アクセスポイント] > [ワイヤレス] に進みます。
2. [高度な帯域設定] をクリックします。  
高度な帯域設定ウィンドウが開きます。
3. 5 GHz または 2.4 GHz ので高度な設定を行います。

設定	ユーザー操作
バンド ステアリングを有効にする	このオプションを有効にすると、ワイヤレスクライアントを利用できる最良の帯域を利用するワイヤレスネットワークに自動的に再ルーティングします。
MU-MIMO を有効にする	マルチインプット・マルチアウトプット技術 (MU-MIMO) を有効にすると、ルーターは複数のワイヤレスデバイスと同時に通信ができるようになります。

設定	ユーザー操作
送信出力	MU-MIMO 送信出力をいずれかに決めます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高</li> <li>・ 中</li> <li>・ 低</li> </ul>
帯域幅	以下の周波数の 1 つを有効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20 MHz</li> <li>・ 20/40 MHz</li> <li>・ 20/40/80 MHz</li> <li>・ 20/40/80/160 MHz</li> </ul>
DFS チャンネルを有効にする	チャンネルを増やし無線干渉を避けるために、動的周波数選択 (dynamic frequency selection、DFS) を有効にします。
チャンネル	使用する周波数が少ない DFS チャンネルを選択します。 <div style="border-left: 2px solid #0070C0; padding-left: 10px; margin-top: 10px;"> <p> <b>注</b> デフォルトでは、無線周波数の干渉を避けるためにチャンネルは<b>自動</b>に設定されています。</p> </div>
CTS/RTS	CTS/RTS 値を 1~2347 の間で指定します。

4. [適用] をクリックします。

QuRouter が高度な帯域設定を更新します。

## ゲスト用ワイヤレスネットワークの設定

1. [ワイヤレス/仮想アクセスポイント] > [ゲスト用ワイヤレスネットワーク] に進みます。
2. [有効化] を選びます。
3. ゲスト用ワイヤレスネットワークを設定します。

設定	ユーザー操作
SSID	最大 32 文字を含む Service Set Identifier (SSID) を指定します。 <div style="border-left: 2px solid #0070C0; padding-left: 10px; margin-top: 10px;"> <p> <b>注</b> SSID は大文字と小文字を区別します。</p> </div>

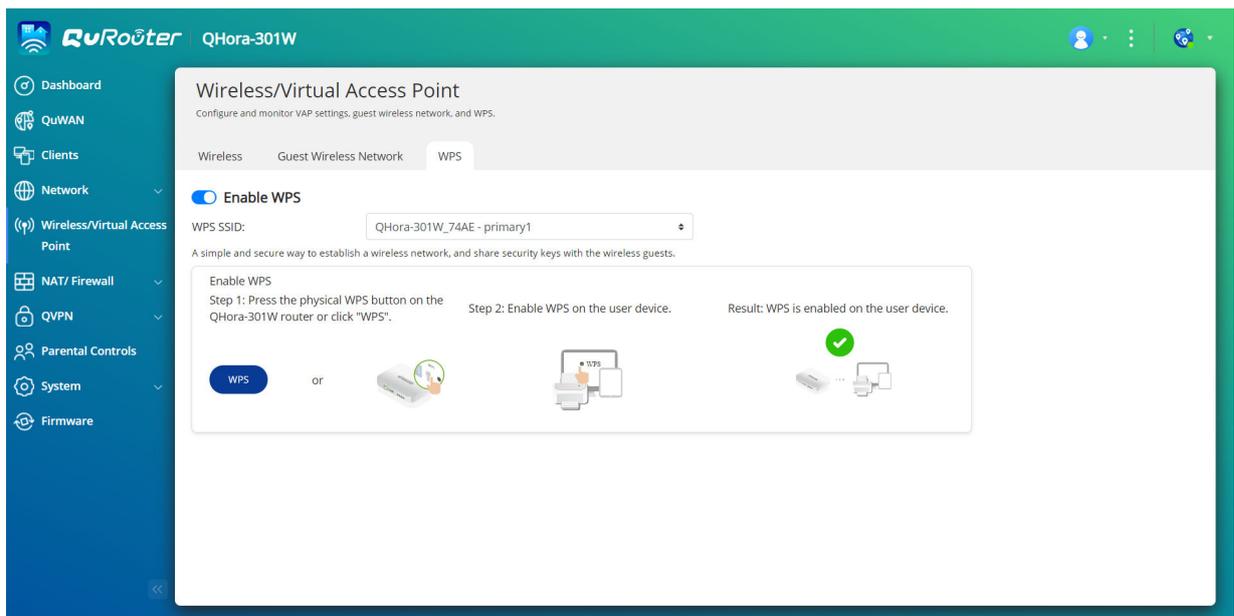
設定	ユーザー操作
セキュリティ	<p>次のセキュリティ認証方法のいずれか 1 つを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• WPA2-PSK</li> <li>• WPA-PSK+WPA2-PSK</li> <li>• WPA - エンタープライズ</li> <li>• WPA2 - エンタープライズ</li> </ul> <p><b>注</b> セキュリティ認証方法が WPA-Enterprise または WPA2-Enterprise の場合、Remote Authentication Dial-In User Service (RADIUS) サーバーの IP アドレスとサーバーポート番号を入力します。</p>
パスワード	<p>8～63 文字でパスワードを指定します。</p> <p><b>注</b> パスワードは大文字と小文字を区別します。</p>

4. [適用] をクリックします。

QuRouter がゲスト用ワイヤレスネットワーク設定を保存します。

## Wi-Fi Protected Setup (WPS)

WPS プロトコルは、ワイヤレスネットワーク名 (SSID) やセキュリティ仕様の設定についての追加要件なしにワイヤレスネットワークを簡単に設定できる標準です。



## Wi-Fi Protected Setup (WPS) の設定

1. [ワイヤレス/仮想アクセスポイント] > [WPS] に進みます。
2.  をクリックします。  
WPS 機能が有効になります。
3. WPS 設定を行います。

オプション	説明
WPS SSID	ドロップダウンメニューから SSID を選択します。
WPS	<p>[WPS] をクリックしてルーター上の WPS を有効にします。 ルーターの背面パネルにある物理的な WPS ボタンを押すことができます。</p> <p> <b>注</b> 詳細は、次をご覧ください。 <a href="#">リアパネル</a></p>

## クライアント

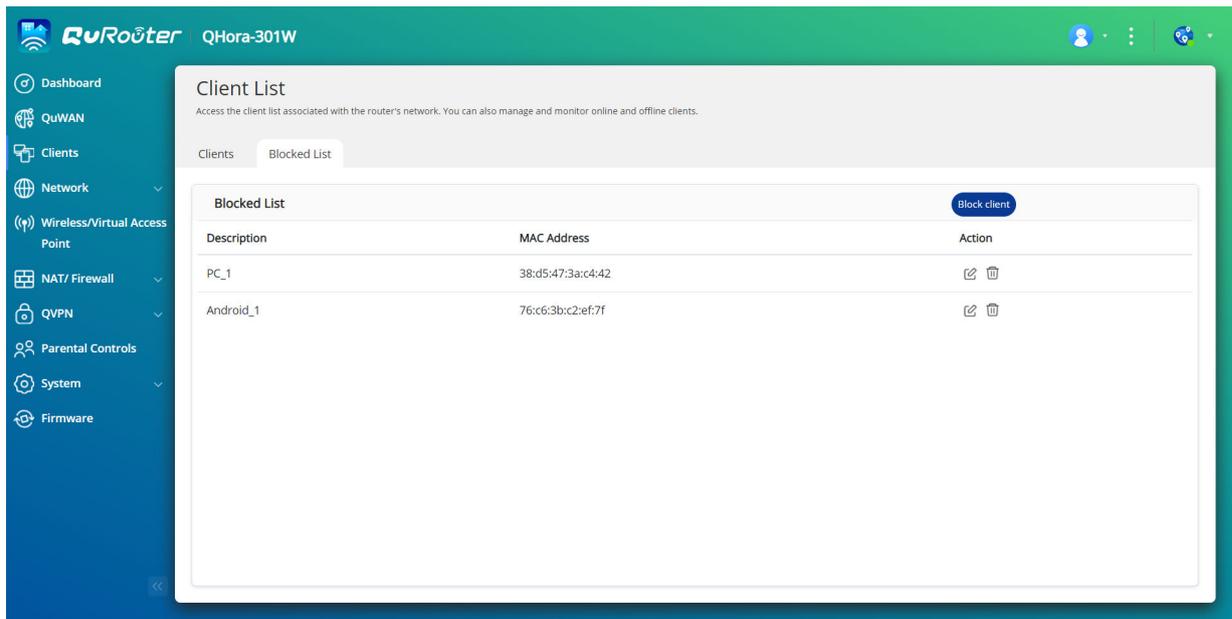
このセクションは、ルーターネットワークに接続されている有線および無線のクライアントへのアクセスを可能にします。クライアントの追加と削除はブロックリストから行えます。

## クライアント一覧

クライアント一覧は、ルーターに接続されている有線および無線のデバイスの一覧を表示します。デバイスの追加と削除はブロックリストから行えます。

## ブロックリスト

この画面は、有線および無線のサービスへのアクセスをブロックするクライアントの管理を行います。



## デバイスをブロックリストに追加する

1. [クライアント]>[ブロックリスト]に進みます。
2. [クライアントをブロックする]をクリックします。  
デバイスをブロックリストに追加ウィンドウが開きます。
3. ブロックリストを設定します。

設定	ユーザー操作
説明	デバイスの説明を指定します。  <b>注</b> 要件: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 長さ：1～20文字</li> <li>• 有効な文字：A～Z、a～z、0～9</li> <li>• 有効な文字：ハイフン (-), アンダースコア (_), ピリオド (.)</li> </ul>
MAC アドレス	デバイスの MAC アドレスを指定します。



### ヒント

仮想アクセスポイント (VAP) グループまたはゲストワイヤレスネットワークを設定することで、そのデバイスに対し任意のあるいはすべてのネットワークへのアクセスを制限できます。

4. [適用] をクリックします。

QuRouter がそのデバイスをブロックリストに追加します。

## デバイスをブロックリストに設定する

1. [クライアント]>[ブロックリスト]に進みます。

2. デバイスを認識します。
3.  をクリックします。  
ブロックリストデバイスの編集ウィンドウが表示されます。
4. デバイス設定を行います。  
詳細は、[デバイスをブロックリストに追加する](#)をご覧ください。
5. [適用] をクリックします。

QuRouter がデバイス情報を更新します。

### デバイスをブロックリストから削除する

1. [クライアント]>[ブロックリスト]に進みます。
2. デバイスを認識します。
3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [適用] をクリックします。

QuRouter がそのデバイスをブロックリストから削除します。

## SD-WAN

### QuWAN について

QuWAN は、QNAP クラウドベースの SD-WAN ネットワーキングソリューションで、そのプライベートネットワークポロジ内のデバイスのネットワーク機能を管理するために集中化された制御プラットフォームを提供します。QuWAN は、WAN ネットワーク全体のトラフィックをインテリジェントかつセキュアな形で統率します。

お客様は、ルーターの SD-WAN 設定を行い、QuWAN Orchestrator にアクセスして SD-WAN オーバーレイネットワークを管理できます。

### QuWAN の設定

1. QuRouter を開きます。
2. QNAP ID とパスワードでログインします。



#### 注

ご自分の QNAP ID で初めてログインする場合、2 段階認証プロセスのためにローカルアカウントの資格情報を入力するよう求められます。

3. QuWAN に進みます。
4. QuWAN の設定を行います。

設定	ユーザー操作
組織	<p>ご自分の QNAP ID に対応している組織を選択します。</p> <p><b>注</b> ご自分の QNAP ID に対応している組織がない場合は、<b>[組織を作成または編集]</b> をクリックします。QuRouter が新しい組織の作成または既存の組織の編集を行える QNAP アカウントウェブサイトへリダイレクトします。</p>
地域	<p>選択した組織とリンクされている地域を選択します。<b>[地域の追加]</b> をクリックして新しい地域を作成します。</p>
サイト	<p>ドロップダウンメニューからサイトを選択します。</p> <p><b>注</b> <b>[サイトを作成または編集]</b> をクリックし、選択した組織に対応する新しいサイトを作成するかまたは既存のサイトを編集します。</p>
デバイスのロール:	<p>次のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>ハブ</b>:SD-WAN ハブとなるデバイスを設定します。デバイスをハブとして選択するには、WAN 接続のパブリック IP アドレスが必要です。</li> <li>• <b>エッジ</b>:SD-WAN エッジとなるデバイスを設定します。</li> </ul>
場所	<p>次のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>IP アドレスで検索する</b></li> <li>• <b>GPS 座標で更新する</b></li> </ul>

5. **[組織と QuWAN に参加]** をクリックします。



#### 重要

- ルーターはそれが QuWAN トポロジーの一部になった時点で QNAP ID との紐付けが切れます。
- ルーターは、最大 30 の VPN トンネルをサポートします。

確認メッセージが表示されます。

6. **[OK]** をクリックします。

QuRouter が QuWAN トポロジーをルーターに追加します。

## QuWAN Orchestrator にアクセスする

1. QuRouter を開きます。

2.



タスクバーにある  をクリックします。

3. **[QuWAN Orchestrator に移動.]** をクリックします。  
QuWAN Orchestrator が新しいブラウザタブで開きます。

## QVPN

このセクションでは、VPN サーバーの作成と管理、VPN クライアントの追加、VPN ログの表示が可能です。

### QVPN 設定

#### QBelt VPN サーバーを有効にする

1. QuRouter を開きます。
2. [VPN] > [VPN 設定] に進みます。
3.  をクリックします。
4.  をクリックします。
5. QBelt サーバーを設定します。

設定	説明
クライアント IP プール	<p>VPN クライアントで使用可能な IP アドレスの範囲を指定します。</p> <p><b>重要</b>            デフォルトでは、このサーバーは IP アドレス 10.6.0.0/24 からの使用を前提とします。この範囲を使用する別の接続が設定されている場合は、IP コンフリクトエラーが発生します。このサーバーを追加する前に、VPN クライアントがその範囲で使われるように設定していないことを確認してください。</p>
サービスポート (UDP)	<p>このサーバーにアクセスするポートを指定します。</p> <p><b>ヒント</b>            デフォルトポート 443</p>
事前共有鍵	<p>VPN クライアントの接続を確認するキー (パスワード) を指定します。</p>
DNS	<p>QBelt サーバー用の DNS サーバーを指定します。</p> <p><b>注</b>            DNS サーバーの制限はデフォルトで 1 です。</p>

6. [適用] をクリックします。

QuRouter が QBelt サーバー設定を保存します。

#### L2TP VPN サーバーを有効にする

1. QuRouter を開きます。

2. [VPN] > [VPN 設定] に進みます。

3.  をクリックします。



**重要**

ルーターが QuWAN サービスを仕様している場合は、L2TP サーバーは有効にできません。L2TP サーバーを有効にするにはまず、QuWAN 内の**組織と QuWAN から抜ける**をクリックし、**組織と QuWAN サービスから抜ける**の必要があります。

4.  をクリックします。

5. L2TP サーバーを設定します。

設定	説明
クライアント IP プール	VPN クライアントで使用可能な IP アドレスの範囲を指定します。   <b>重要</b> デフォルトでは、このサーバーは IP アドレス 10.6.0.0/24 からの使用を前提とします。この範囲を使用する別の接続が設定されている場合は、IP コンフリクトエラーが発生します。このサーバーを追加する前に、VPN クライアントがその範囲で使われるように設定していないことを確認してください。
認証	次の認証方法のいずれか 1 つを選択してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• PAP</li> <li>• MS-CHAPv2</li> </ul>
事前共有鍵	VPN クライアントの接続を確認するキー (パスワード) を指定します。
DNS	QBelt サーバー用の DNS サーバーを指定します。   <b>注</b> DNS サーバーの制限はデフォルトで 1 です。

6. [適用] をクリックします。

QuRouter が L2TP サーバー設定を保存します。

## OpenVPN VPN サーバーを有効にする

1. QuRouter を開きます。

2. [VPN] > [VPN 設定] に進みます。

3.  をクリックします。

4.  をクリックします。

5. OpenVPN サーバーを設定します。

設定	説明
クライアント IP プール	VPN クライアントで使用可能な IP アドレスの範囲を指定します。   <b>重要</b> デフォルトでは、このサーバーは IP アドレス 10.6.0.0/24 からの使用を前提とします。この範囲を使用する別の接続が設定されている場合は、IP コンフリクトエラーが発生します。このサーバーを追加する前に、VPN クライアントがその範囲で使われるように設定していないことを確認してください。
サービスポート (UDP)	このサーバーにアクセスするポートを指定します。   <b>ヒント</b> デフォルトポート 443
事前共有鍵	VPN クライアントの接続を確認するキー (パスワード) を指定します。
DNS	QBelt サーバー用の DNS サーバーを指定します。   <b>注</b> DNS サーバーの制限はデフォルトで 1 です。

6. 任意:  をクリックして設定ファイルをダウンロードし、OpenVPN サーバーを手動で設定します。

7. [適用] をクリックします。

QuRouter が OpenVPN サーバー設定を保存します。

## VPN クライアントの追加

1. QuRouter を開きます。
2. [QVPN] > [クライアントの一覧] に進みます。
3. [追加] をクリックします。
4. ユーザー名とパスワードを指定します。
5. [適用] をクリックします。

QuRouter が VPN クライアントを追加します。

## QVPN 接続ログ

この画面には、外部 VPN サーバーへの接続記録が表示されます。記録された情報には、接続データ、接続時間、クライアント名、ソース IP、その他の詳細情報が含まれます。

VPN / Logs

Clear Logs

Date	Client Name	Source IP	VPN IP	Device Name	Protocol	Contents
2020/08/28 15:42	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 15:38	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in
2020/08/28 14:32	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 14:21	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in
2020/08/28 14:21	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 14:20	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in
2020/08/28 14:20	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 14:18	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in
2020/08/28 14:18	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 14:17	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in
2020/08/28 14:17	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 14:15	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in
2020/08/28 14:14	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged out
2020/08/28 14:13	admin	172.22.98.112	198.18.2.2	Section Two's iPhone	QBelt	Logged in

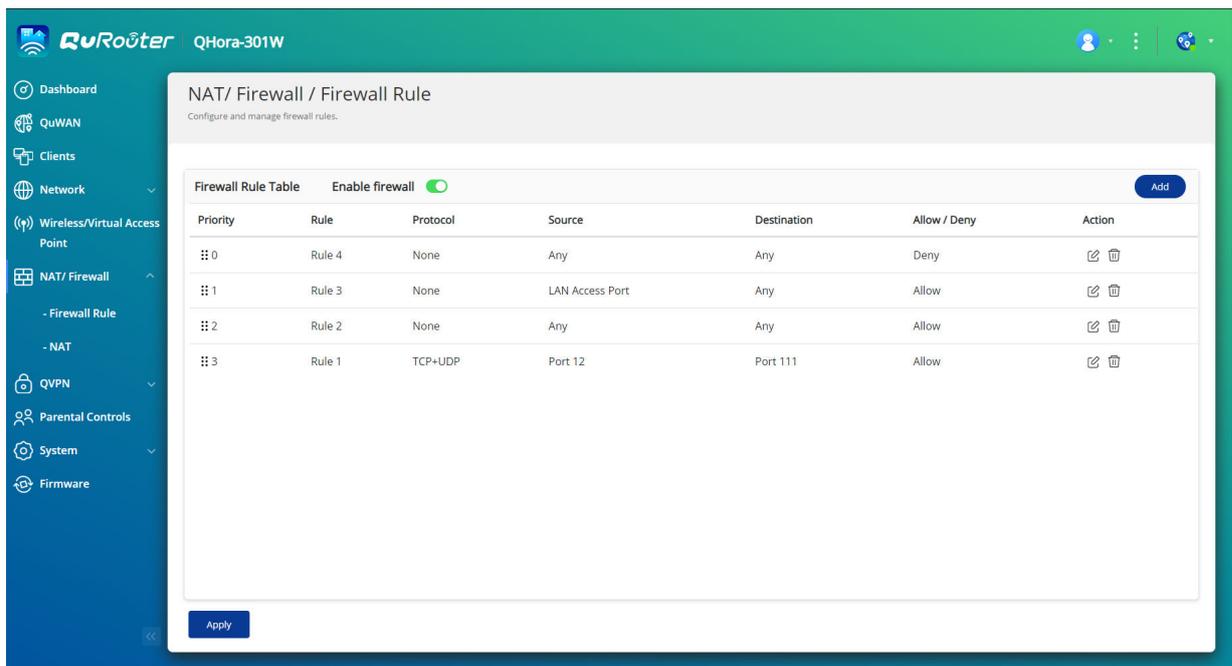
## 8. セキュリティ

### セキュリティ

#### ファイアウォール

ファイアウォールルールは、定義された条件に従い、個別のパケットの情報フローの制御、権限の設定を可能にします。

ここでファイアウォールを有効にし、個々のファイアウォールルールを管理できます。



#### ファイアウォールルールの追加

1. [NAT/ファイアウォール] > [ファイアウォールルール] に進みます。
2. [追加] をクリックします。  
ルールの追加ウィンドウが開きます。
3. ファイアウォールルール設定を行います。

設定	ユーザー操作
ルール名	ファイアウォールルール名を指定します。  <b>注</b> 要件: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 長さ：1～32 文字</li> <li>• 有効な文字：A～Z、a～z、0～9</li> </ul>
プロトコル	このルールに対して IP プロトコルを指定します。

設定	ユーザー操作
送信元	<p>このルールの接続元を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>任意</b>を選択すると、このルールがすべての接続に適用されます。</li> <li>• <b>[定義]</b>を選択することで、ルールをインターフェイス、単一の IP、特定のサブネット、特定範囲内の全 IP との接続に関するルールを適用することができます。</li> </ul>
ポート	<p>このルールに対してサービスを指定します。 このフィールドは、<b>TCP</b> または <b>UDP</b> プロトコルが選択されている場合にのみ利用できます。</p> <p> <b>注</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ポートは 1～65535 の範囲でなければなりません。</li> <li>• このフィールドは最大 15 ポートをもてます。</li> <li>• 複数のポートを指定するにはカンマ (,) で区切ります。</li> <li>• ポート範囲を指定するには空白を開けずにハイフン (-) を使います。</li> </ul>
宛先	<p>このルールの接続先を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>任意</b>を選択すると、このルールがすべての接続に適用されます。</li> <li>• <b>[定義]</b>を選択することで、ルールをドメイン名、単一の IP、特定のサブネット、特定範囲内の全 IP との接続に関するルールを適用することができます。</li> </ul>
アクション	<p>一致する接続をこのルールが許可するのかブロックするのかを指定します。</p>

4. **[保存]** をクリックします。

QuRouter がファイアウォールルールを作成します。

### ファイアウォールルールの設定

1. **[NAT/ファイアウォール]** > **[ファイアウォールルール]** に進みます。
2. ロールを識別します。
3.  をクリックします。  
ルールの**編集**ウィンドウが開きます。
4. ファイアウォールルール設定を行います。  
詳細は、[ファイアウォールルールの追加](#)をご覧ください。
5. **[保存]** をクリックします。

QuRouter がファイアウォールルールを更新します。

### ファイアウォールルールの削除

1. **[NAT/ファイアウォール]** > **[ファイアウォールルール]** に進みます。

2. ファイアウォールルールを識別します。

3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。

4. [適用] をクリックします。

QuRouter がファイアウォールルールを削除します。

## ネットワークアドレストランスレーション (NAT)

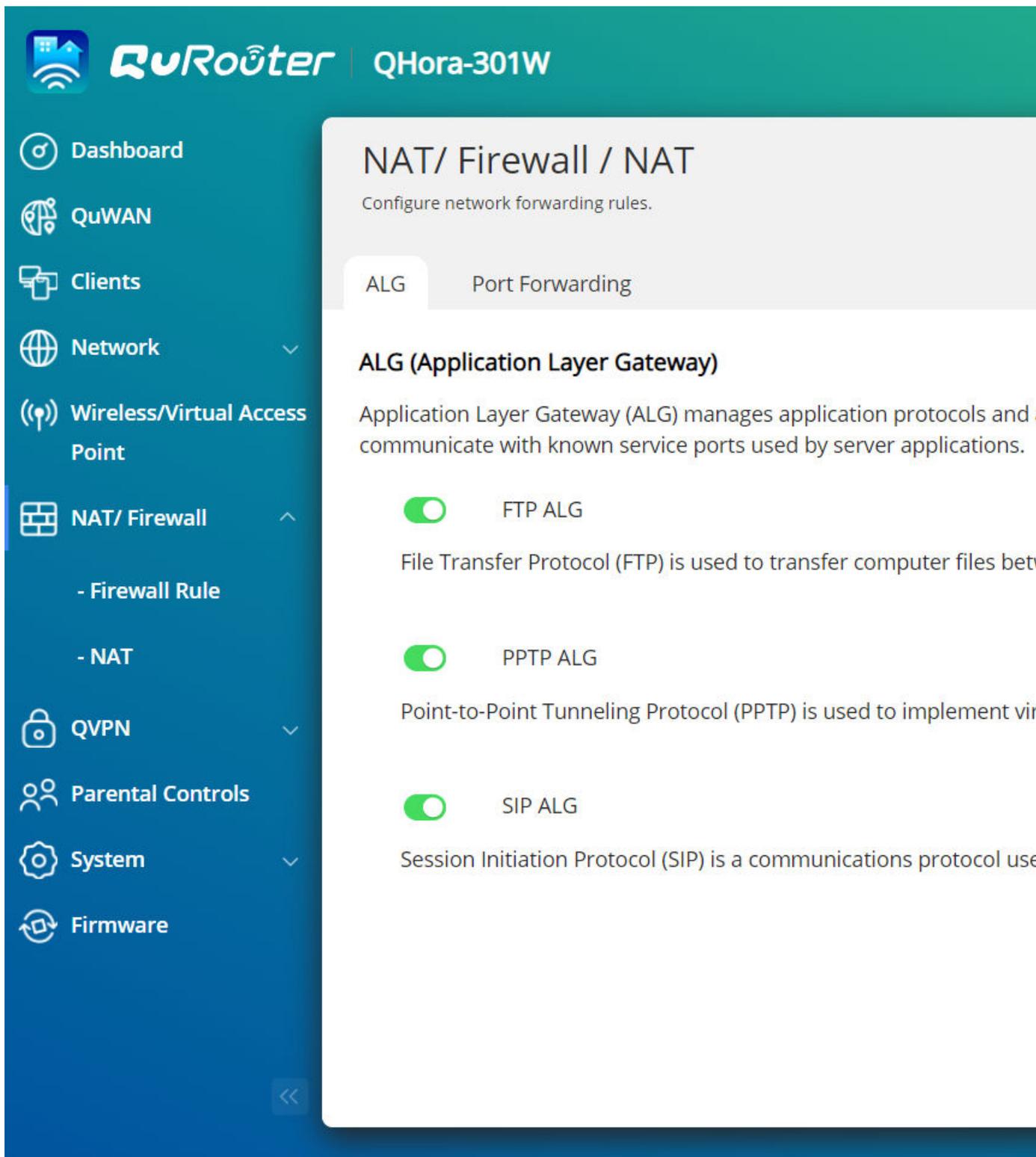
NAT により、プライベートネットワークでインターネットに接続する際に未登録の IP アドレスを使うことができます。NAT はパケットを別のネットワークに転送する前に、内部ネットワークのプライベート IP アドレスをパブリック IP アドレスに変換します。

## アプリケーションレイヤゲートウェイ (ALG)

ALG 機能により、特定のアプリケーションレイヤプロトコルでのトランスペアレントなネットワーク変換を導入できます。

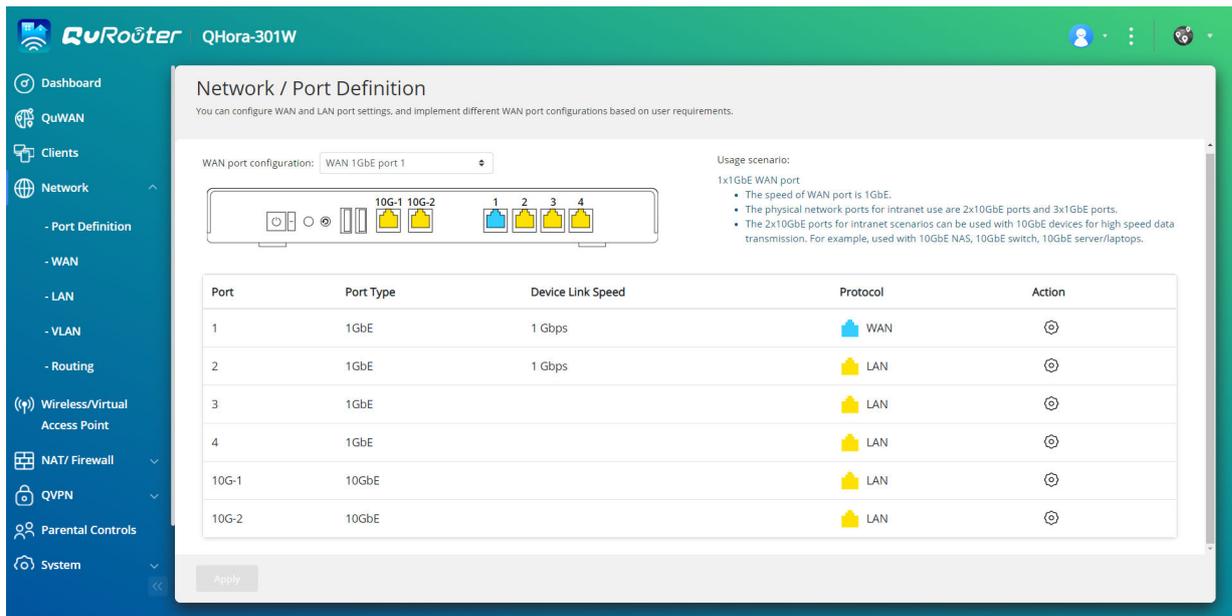
このセクションでは、次のオプションが適用できる ALG 機能を制御します。

- FTP (File Transfer Protocol)
- ポイントツーポイントトンネリングプロトコル (PPTP)
- セッションイニシエーションプロトコル (SIP)



## ポートフォワーディング

このセクションでは、ルーター上の受信および送信トラフィックをネットワークに接続されているデバイスに向けるために使用できるポートフォワーディングルールを設定します。



## ポートフォワーディングルールの追加

1. [NAT/ファイアウォール] > [NAT] > [ポートフォワーディング] に進みます。
2. ルールの追加 をクリックします。  
ルールの追加 ウィンドウが開きます。
3. ルール設定を行います。

設定	ユーザー操作
プロトコル	以下のオプションからお選びください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• TCP</li> <li>• UDP</li> </ul>
WAN サービスポート	このルールに対する WAN サービスのタイプを指定します。
ホスト IP アドレス	LAN IP アドレスを指定します。
LAN サービスポート	このフィールドは LAN サービスポートの情報を表示します。
許可されているリモート IP	リモート IP を指定します。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p><b>注</b> このフィールドを空欄にすると、どのリモート IP アドレスからのアクセスも許可されます。</p> </div> </div>
説明	ルールの説明を入力します。

4. [適用] をクリックします。

QuRouter がルールを追加します。

## ポートフォワーディングルールの設定

1. [NAT/ファイアウォール] > [NAT] > [ポートフォワーディング] に進みます。

2. ルールを識別します。
3.  をクリックします。  
ルールの編集ウィンドウが開きます。
4. ポートフォワーディングルール設定を変更します。  
詳細は、[ポートフォワーディングルールの追加](#)をご覧ください。
5. [適用] をクリックします。

QuRouter がポートフォワーディングルールを更新します。

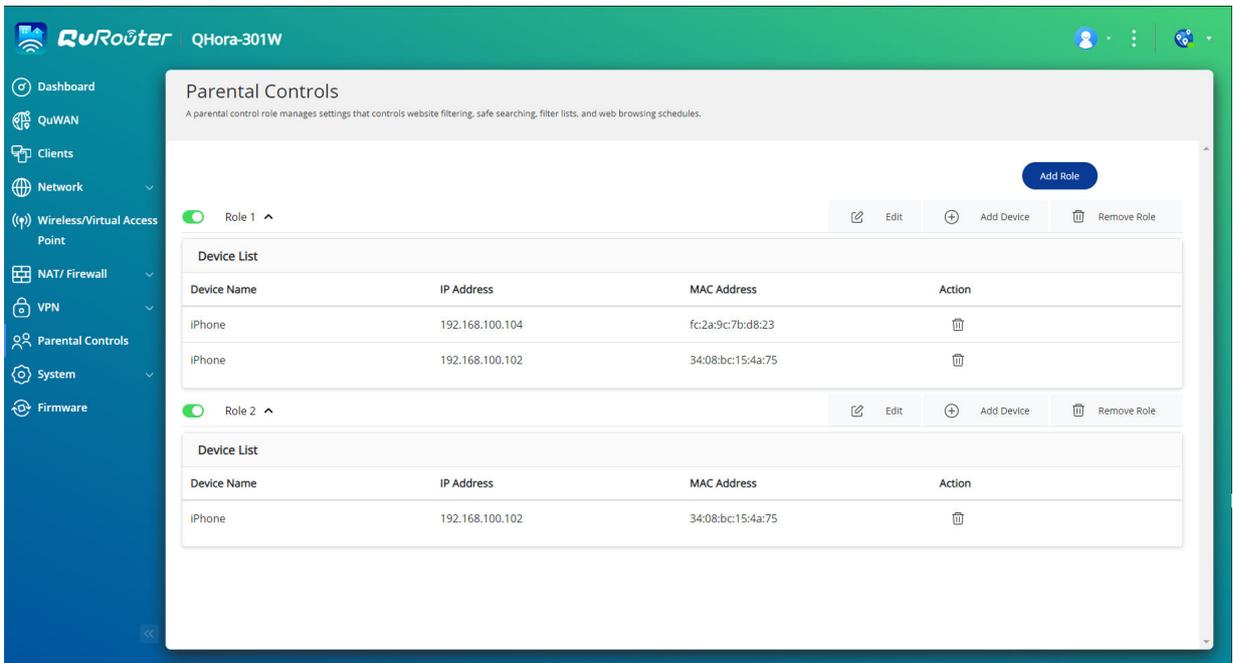
### ポートフォワーディングルールの削除

1. [NAT/ファイアウォール] > [NAT] > [ポートフォワーディング] に進みます。
2. ルールを識別します。
3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [適用] をクリックします。

QuRouter がルールを削除します。

### ペアレンタルコントロール

この画面は、ペアレンタルコントロールのロールを列挙します。個々のペアレンタルコントロールロール内でデバイスを追加、編集、削除が可能です。



The screenshot shows the QuRouter web interface for Parental Controls. The left sidebar contains navigation options: Dashboard, QuWAN, Clients, Network, Wireless/Virtual Access Point, NAT/ Firewall, VPN, Parental Controls, System, and Firmware. The main content area is titled 'Parental Controls' and includes a description: 'A parental control role manages settings that controls website filtering, safe searching, filter lists, and web browsing schedules.' There is an 'Add Role' button in the top right. Two roles are listed, each with a 'Device List' table.

Device Name	IP Address	MAC Address	Action
iPhone	192.168.100.104	fc:2a:9c:7b:d8:23	
iPhone	192.168.100.102	34:08:bc:15:4a:75	

Device Name	IP Address	MAC Address	Action
iPhone	192.168.100.102	34:08:bc:15:4a:75	

ペアレンタルコントロールでは、ウェブサイトフィルタリング、セーフサーチ、ウェブブラウジングスケジュールを管理できます。

## ペアレンタルコントロールルールを追加する

1. [ペアレンタルコントロール].に進みます。
2. [ルールを追加] をクリックします。  
ルール追加ウィンドウが開きます。
3. ルール設定を行います。

設定	ユーザー操作
ルール名	ペアレンタルコントロールルールの名称を指定します。
Web サイトフィルターを有効にする	このオプションを選択するとウェブサイトフィルタリングが有効になり、ユーザーが特定の URL やウェブサイトを閲覧するのを停止します。
ドメイン名フィルター	ドメイン名または特定の URL を入力します。複数の URL はカンマ (,) で区切ります。
セーフサーチ	<p>以下のサイトで望ましくない露骨なコンテンツを除外するにはセーフサーチを有効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• YouTube</li> </ul> <p> <b>注</b> 次の制限モードから選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 制限中</li> <li>• 中</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Google</li> <li>• Bing</li> </ul>

4. [適用] をクリックします。

QuRouter がペアレンタルコントロールルールを作成します。

## ペアレンタルコントロールルールを設定する

1. [ペアレンタルコントロール].に進みます。
2. ルールを識別します。
3.  をクリックします。  
ルールの編集ウィンドウが開きます。
4. ペアレンタルルール設定を行います。  
詳細は、「[ペアレンタルコントロールルールを追加する](#)」を参照してください。
5. [適用] をクリックします。

QuRouter がペアレンタルコントロールルールを更新します。

## ペアレンタルコントロールルールを削除する

1. [ペアレンタルコントロール] に進みます。
2. ルールを識別します。
3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [適用] をクリックします。

QuRouter がルールを削除します。

## デバイスをペアレンタルコントロールルールに追加する

1. [ペアレンタルコントロール] に進みます。
2. デバイ스에追加するルールを確認します。
3. [デバイスの追加] をクリックします。  
デバイスの追加ウィンドウが開きます。
4. 一覧から無線デバイスを 1 つ選択します。
5. [追加] をクリックします。

QuRouter がそのデバイスをペアレンタルコントロールルールに追加します。

## デバイスをペアレンタルコントロールルールから削除する

1. [ペアレンタルコントロール] に進みます。
2. ペアレンタルコントロールルールに示されている削除するデバイスを見つけます。
3.  をクリックします。  
確認メッセージが表示されます。
4. [OK] をクリックします。

QuRouter がそのデバイスをペアレンタルコントロールルールから削除します。

## 9. サポートおよびその他のリソース

### サポートおよびその他のリソース

QNAP は次のリソースを提供しています。

リソース	URL
マニュアル	<a href="https://docs.qnap.com">https://docs.qnap.com</a>
サービスポータル	<a href="https://service.qnap.com">https://service.qnap.com</a>
ダウンロード	<a href="https://download.qnap.com">https://download.qnap.com</a>
コミュニティフォーラム	<a href="https://forum.qnap.com">https://forum.qnap.com</a>

## 10. 用語集

### myQNAPcloud

DDNS や myQNAPcloud Link などの、さまざまなリモートアクセスサービスを提供します

### QNAP ID

myQNAPcloud リモートアクセスおよびその他 QNAP サービスを利用できるユーザーアカウント

### Qfinder Pro

お客様のローカルエリアネットワーク内にある QNAP デバイスを見つけ、アクセスできるようにする QNAP ユーティリティです。

### QuRouter

これは QNAP ルーターの表示と設定を可能にする QNAP Web 管理インターフェイス

### QuWAN

QNAP SD-WAN 管理システム

### QuWAN Orchestrator

QNAP SD-WAN インフラストラクチャ向けの集中化された管理クラウドプラットフォーム

## 11. 注意

この章では、保証、免責事項、ライセンス、連邦規制についての情報を提供します。

### 限定保証

QNAP は同社の製品に対して限定保証を提供します。ご利用の QNAP ハードウェア製品は、材質や組み立ての不良に対し、請求書に印刷された日付から一年間あるいはそれ以上の期間保証が受けられます。("保証期間")。法的権利については、[www.qnap.com/warranty](http://www.qnap.com/warranty) をご覧ください。この内容は QNAP の裁量で適時修正されます。

### 免責事項

本文書に含まれる情報は、QNAP Systems, Inc. の製品 ("QNAP") に関連し提供されます。明示的か黙示的かを問わず、禁反言の法理その他により、本文書によっていかなる知的財産権も使用許諾されません。かかる製品に対する QNAP の販売条件で定められている場合を除き、QNAP は QNAP 製品の販売や使用に関し、特定目的への適合性、商品性、あらゆる特許権、著作権、その他知的財産権に関する責任や保証を含むいかなる責任も負わず、QNAP は明示または黙示の保証を否認します。

QNAP 製品は、医療、救命、生命維持、臨界制御または安全施設、核施設用途での使用を前提としていません。

いかなる場合も QNAP の責任は直接的、間接的、特別、偶発的、または必然的なソフトウェアまたはそのマニュアルに由来する製品の対価を超えることはありません。QNAP は、その製品もしくはコンテンツまたは本書の使用および付随するすべてのソフトウェアに関して明示、黙示、または法定上の保証または表明を行いません。特に、品質、性能、商品性、または特定目的の適合性に対する責任を否認します。QNAP は、いかなる個人または事業者に対する通知義務なく製品、ソフトウェア、またはマニュアルを改定または更新する権利を保持します。

起こりうるデータ損失を避けるため、定期的にシステムをバックアップしてください。QNAP は、いかなるデータの損失または復元についても一切の責任を放棄します。

QNAP 製品パッケージのいずれかのコンポーネントを返金または保守のため返品する場合は、必ず運送用に丁寧に梱包してください。不適切な梱包によりいかなる形の損傷が生じても補償されません。

すべての特長、機能、およびその他の製品仕様は事前の通知または義務なく変更することがあります。本書に含まれる情報は、通知なく変更することがあります。

すべての特長、機能、およびその他の製品仕様は事前の通知または義務なく変更することがあります。本書に含まれる情報は、通知なく変更することがあります。

また、本文では ® や ™ の記号が使用されていません。

### CE 通知



この QNAP デバイスは、CE コンプライアンスクラス B に準拠しています。

## FCC 通知

### FCC クラス B 通知



本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます。

1. この機器は有害な干渉を起こしてはならない。
2. この機器は、誤動作の原因となる干渉であっても、あらゆる干渉に甘んじなければならない。



#### 注

本機はテストされ、FCC 規則パート 15 に従って、クラス B デジタルデバイスの制限に準拠することが認められました。これらの制限は、住宅地に設置する場合に危険な干渉を合理的に保護するよう設計されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、使用、放射します。指示に従わずに設置し使用すると、無線通信に危険な干渉を引き起こすことがあります。しかしながら、特定の設置では干渉が発生しないという保証はありません。本機が無線またはテレビの受信に危険な干渉を引き起こす場合、それは本機の電源をオフ/オンにすると判断できますが、次の対策の 1 つ以上を行うことで干渉の修正を試みるようお願いいたします。

- 受信アンテナの方向または場所を変える。
- 本機と受信機の間をさらに離す。
- 本機を接続するコンセントを、受信機が接続されているコンセントと回路が異なるコンセントに接続する。
- 販売店または経験を積んだ無線またはテレビ技術者に相談する。



#### 重要

QNAP Systems, Inc. からの許可を受けることなく、本装置に承認されていない改造が行われた場合には、FCC からユーザーに与えられた本装置を操作する権利が規制される場合があります。

## Radio Equipment Directive (RED) 2014/53/EU Article 10



RED 2014/53/EU は、EU 内の特定の国で問題が発生する可能性のある製品に対しては、製品文書で制限を列挙しなければならず、包装にはその国の規定を示すラベルを添付する必要があります。

この QNAP ルーターは、RED 2014/53/EU article 10 に準拠しています。

## EU RoHS ステートメント

本装置は、電気・電子機器における特定の有害物質の使用規制に関する EU RoHS の指令 2011/65/EU に準拠しています。この指令は電気・電子機器における、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル (PBB)、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE) の使用に適用されます。

## ISED 準拠ステートメント

カナダ産業省はイノベーション・科学・経済開発省 (ISED) と名称が変わり、RSP-100 Issue 11 と DC-01 Issue 06 を発行しました。以前はカナダ産業省が発行していた機器認定は引き続き有効で、更新は不要です。したがって文書中ではその名称が混在して使用されている場合があります。以下のステートメントは、イノベーション・科学・経済開発省 (ISED) との認可を受けている ASiR-pRRH に適用されます。この機器は、カナダ産業省の ICES-003 ライセンス免除 RSS に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます。

1. この機器は干渉を起こしてはならない。
2. この機器は、機器の誤動作の原因となる干渉であっても、あらゆる干渉を許容しなければならない。

## 放射線曝露ステートメント

この製品は、制御されていない環境に対して規定された IC 放射線曝露に準拠しています。RSS 102 RF 曝露準拠要件に準拠するためには、このデバイスのアンテナとすべての人との間に少なくとも 27cm の分離距離を維持する必要があります。5150-5350 MHz 帯のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムとの有害な干渉の可能性を減じるため、室内でのみ利用できます。